

現場説明書

- 1 工 事 名 旧医師会館用地敷地造成及び周辺道路拡幅整備工事
2 監 督 員 土木部 道路建設課

説明事項

1. 入札等に関する事項について

- (1) この工事の入札又は見積(以下「入札等」という。)は、工事請負契約書又は工事請負請書(以下「契約書等」という。)、入札公告又は指名競争入札執行通知書及びこの説明書に記載する条件により、横須賀市の契約規則、契約履行規則及び工事等検査規則(以下「契約規則等」という。)に従って行う。
- (2) 入札等後は、設計書、仕様書及び図面(この説明書及び質問回答書を含む。以下「設計図書」という。)、契約書等若しくは契約規則等の内容又は工事場所の状況について、不明等を理由として異議の申立てはできないので、入札等前に十分究明すること。

2. 契約の保証について

契約の保証 要 不要

契約の保証を付す場合は、落札者は、契約書等の案を提出するとともに、次の各号のいずれかの書類を提示又は提出すること。ただし、契約保証金の額、保証金額又は保険金額は、請負代金額の100分の10以上とすること。

- (1) 契約保証金の納付を証する領収書
- (2) 契約保証金に代わる担保としての国債又は地方債等
- (3) 債務の不履行により生ずる損害金の支払を保証する銀行、市長が確実と認める金融機関又は公共工事の前払金保証事業に関する法律(昭和27年法律第184号)第2条第4項に規定する保証事業会社の保証書
- (4) 債務の履行を保証する公共工事履行保証証券による保証証券
- (5) 債務の不履行により生ずる損害をてん補する履行保証保険契約の証券

3. 前払金について

前払金 する しない

前払金を受けようとする場合は、その旨を申し出ること。

4. 中間前払金について

中間前払金 する しない

中間前払金を受けようとする場合は、申請手続が必要なので、要件を満たした旨を申し出ること。

5. 部分払について

部分払 する(一回以内) しない

6. 継続事業に係る工事の各会計年度別支払限度額及び前払金について

- (1) 継続事業に係る工事の各会計年度における請負代金額の支払限度額及び前払金の上限割合は、次のとおりである。

会計年度	支払限度額 (請負代金額に対する割合)	前払金の上限
初年度(年度)	%	支払限度額・請負代金額の%
第2年度(年度)	%	支払限度額・請負代金額の%
第3年度(年度)	%	支払限度額・請負代金額の%

- (2) 各会計年度における請負代金額の支払限度額は、請負者決定後工事請負契約書を作成するまでに請負者に通知する。

7. 契約に関する事項について

(1) 設計図書関係

- ア 土木工事等における工種別等の契約数量は、設計書の数量の内訳書に表示された数量による。
- イ 仮設、工法等工事目的物を完成するために必要な一切の手段については、設計図書に特別の定めがある場合を除き、請負者の責任において定めること。
- ウ 契約の締結にあたっては、契約書等に設計図書を袋とし、割印をすること。ただし、図面が大型等の場合にあつては、別冊とすること。

(2) 提出書類関係

- ア 請負代金内訳書 要提出(契約締結後7日以内)
提出不要
- イ 工 程 表 要提出(契約締結後7日以内)
提出不要
- ウ 着 手 届 着手後5日以内に提出すること。
- エ 現場代理人及び主任技術者等届 契約までに現場代理人及び主任技術者等の経歴書も同時に提出すること。
- オ 下請負関係書類 下請負を発注の都度、下記書類の写しを提出すること。
 - ・施工体制台帳
 - ・施工体系図
 - ・再下請負通知書(再下請負の発注がある場合)
- カ 直 営 工 事 届 下請負を発注しない又はその予定がない場合は、遅滞なく提出すること。

(3) 監督員通知関係

監督員を2人以上置くこととした場合において、権限を分担させるときは、各監督員の権限の内容を別に通知する。

(4) 支給材料、貸与品関係

- ア 支 給 材 料 あり なし
- イ 貸 与 品 あり なし

(5) 条件変更等の関係

工事の施行に当たり、設計図書と現場の状態とが一致しないこと等の事実を発見したときは、単に事実関係のみでなく、設計図書の訂正に必要な資料、図面等を添付した書面で通知すること。

(6) 設計変更等の関係

必要により工事内容を変更する場合は、原則としてその必要が生じた都度契約変更の手続を行うが、軽微なものは監督員の指示により工事内容の変更を行い、これに伴う契約変更の手続は、工期の末に行う。

(7) 部分引渡し関係

- 部分引渡し指定部分 あり なし

(8) 火災保険等の関係

- 火災保険その他の保険の付保条件 あり なし

8. 現場代理人の常駐義務について

請負代金額が500万円以上の工事について現場代理人は常駐とするが、[横須賀市ホームページ](#) > [入札の広場](#) > [工事](#) > [入札制度関連情報<工事>](#)において、重複配置の特例がある場合は兼務することができる。

9. コリンズの登録について

請負者は、受注時又は変更時及びしゅん工時において請負代金額が500万円以上の工事について、工事实績情報サービス(CORINS)入力システムに基づき、監督員に登録内容の確認を受けた後に、(一財)日本建設情報総合センターに登録申請しなければならない。

また、(一財)日本建設情報総合センター発行の「登録内容確認書」が請負者に届いた際には、その写しを直ちに監督員に提出しなければならない。

登録申請の期限は、次のとおりとする。

- (1) 受注時登録データの提出期限は、契約締結後10日以内とする。
- (2) しゅん工時登録データの提出期限は、しゅん工後10日以内とする。
- (3) 施工中に受注時登録データの内容に変更があった場合は、変更があった日から10日以内に変更データを提出しなければならない。
- (4) 変更時としゅん工までの間が10日間に満たない場合は、監督員の承諾を得て変更時の提出を省略できるものとする。

10. 建設業退職金共済制度への加入について

- (1) 請負者は、建設業退職金共済(以下「建退共」という。)に加入するとともに、その建設業退職金共済制度の対象となる労働者について証紙を購入し、当該労働者の共済手帳に証紙を貼り付けること。
- (2) 請負者は、当初請負代金額が500万円以上の場合、建退共の発注者用掛金収納書を貼った「建設業退職金共済証紙購入状況報告書」(第1号様式(建退共))、「建設業退職金共済関係提出書」(第2号様式(建退共))、「建設業退職金共済証紙貼付実績報告書」(第3号様式(建退共))を工事しゅん工時に監督員に提出すること。ただし、この制度に代わる退職金共済等に加入している場合又は対象労働者がいない場合については、内容を記載した「確認書」(第4号様式(建退共))を契約締結後1箇月以内に監督員に提出すること。
なお、当初請負代金額が500万円未満の場合においても本市が証紙購入状況を把握する必要があると認めるときは、関係資料を提出しなければならない。
- (3) 下請契約を締結する際は、当該下請負者に対してこの制度の趣旨を説明し、掛金相当額を下請代金中に算入するか、又は共済証紙の現物交付をすることにより、当該下請負者の建退共加入並びに証紙の購入及び貼付の促進に努めること。
- (4) 下請負者の規模が小さく、管理事務の処理面で万全でない場合、元請負者は建退共加入手続及び建退共関係事務の処理について、下請負者からの依頼には積極的に受託するよう努めること。
- (5) 請負者は、工事現場に建設業退職金共済制度適用事業主の工事現場であることを明示する標識を掲示すること。
- (6) 正当な理由がなく建退共に加入せず、又は証紙の購入若しくは貼付が不十分な請負者は工事成績評定において考慮される事となる。

11. 施工計画書の提出について

(1) 施工計画書の作成

請負者は、契約後速やかに監督員の指示に従って施工計画書を作成し提出すること。ただし、監督員が別に指示する場合を除いて、次のいずれかに該当する工事については、提出を要しない。

- ア 当初請負代金額が500万円未満の工事、又は当初工期が60日未満の工事
- イ 契約後、直ちに現場着手を要する等の緊急工事
- ウ 工事内容に基づき、監督員が提出を要しないと判断した工事

(2) 施工計画書の記載事項等

施工計画書等記載事項は、横須賀市ホームページ > 入札の広場 > 検査情報に記載(別表)のとおりとする。ただし、請負者は、施工計画書の提出を不要とした工事であっても、監督員が必要と指示する書面を速やかに提出すること。

(3) 計画工程表の作成

請負者は、計画工程表の提出にあたって、作業間の関連把握や工事の進捗状況等を把握できる工程管理方法について、監督員と協議を行うこと。

(4) 実施工程との比較照査

請負者は、工事施工中において、問題が発生した場合又は計画工程と実施工程を比較照査し、差異が生じた場合は速やかに監督員へ報告すること。

12. ワンデーレスポンスの取り組みについて

- (1) 本市では、請負者からの質問、協議に対して、基本的に「その日のうち」に回答するよう、ワンデーレスポンスに取り組んでいる。

なお、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを請負者と協議のうえ、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることとする。

- (2) 発注者が効果・課題等を把握するためアンケート等のフォローアップ調査を実施する場合、請負者は協力すること。

13. 中間及び抜打ち状況調査の実施について

中間状況調査又は抜打ち状況調査は、検査員が随時行う。この場合、請負者は調査に協力しなければならない。

14. 下請負者について

- (1) 下請負者を使用する場合には、市内業者を優先的に選定するように配慮すること。
- (2) 下請契約を締結する際は、当該下請負者に対して法定福利費の内訳が明示された国の標準見積書等の提出を指導するとともに、提出された場合は尊重し、適切な法定福利費を含んだ契約を締結すること。

15. 一括下請けの禁止について

請負者は、本工事の全部若しくはその主たる部分又は他の部分から独立してその機能を発揮する工作物の工事を一括して第三者に委任し、又は請け負わせてはならない。

16. 技術的事項について(別紙)

請 負 工 事 仕 様 書

工 事 名	旧医師会館用地敷地造成及び周辺道路拡幅整備工事
工 事 場 所	横須賀市田戸台 36 番 1 ほか
1. 工 期	(170 日間)
	自 平成 年 月 日
	至 平成 年 月 日
2. 工 事 概 要	
	工事延長 L=47.7m 幅員 W=4.1m
	土工 1 式、舗装工 A=447m ² 、排水工 L=98.3m、付帯工 1 式
3.	本工事の仕様は、神奈川県土木工事共通仕様書（平成 28 年 4 月）によるものとし、当該共通仕様書の共通編等における契約条項等は、本市の契約条項等に読替えて使用するものとする。（使用材料等の基準が改正された時は、新基準に基づくものとする。）
4.	本工事の特記仕様書は、別紙のとおり。

特記仕様書

1 施工管理について

本工事の施工管理の方法、品質及び出来形の規定値は、平成 28 年 4 月の神奈川県土木工事施工管理基準によるものとし、監督員の指示に従い施工管理を行うものとする。

2 出来形について

出来形については、管理図により出来形図表を作成するとともに、設計図に朱色で完成寸法を入れた資料を提出すること。

3 現場密度の測定について

下層路盤、上層路盤及びアスファルト舗装が 300 m²未満の工事は、原則として異常が認められた場合のみ、現場密度の測定を行うものとする。

4 法定外の労災保険について

本工事の現場管理費には、法定外の労災保険の経費を含んでいるので、その写しを提出すること。

5 工事写真帳について

- (1) 工事写真用アルバム (32×33.5 cm 緑色) を使用する。
- (2) 工事写真帳が、2 冊以上になる場合には (2 の 1)、(2 の 2) と明記すること。
また、表紙に、工事名・工事場所・工期・発注者名・施工者名を記入し社印を押印し、背表紙をつけること。
- (3) デジタルカメラで撮影した写真をプリントアウトし、工事写真帳に貼り付ける場合は、監督員の承諾を受けること。また、その場合は電子データ「CD」も併せて提出すること。
- (4) 上記提出方法以外で工事写真帳を提出する場合は、監督員の承諾によるものとする。

6 しゅん工図の提出について

本工事完了後、請負者は、監督員の指示に従い、マルチ tiff 形式ファイル又は Pdf 形式で、しゅん工図を作成し提出すること。上記 2 形式で提出する場合には下記の(1)から(5)の通りとする。

なお、監督員と協議を行いマイクロフィルムにて作成し、提出することもできる。この場合には別途紙媒体 (A3 又は B4) を併せて提出すること。

Tiff 形式の場合

- (1) しゅん工図はスキャナーで読取り、解像度は 400dpi とする。

Pdf 形式の場合

- (2) CAD 図をイメージデータとし、解像度は 400dpi とする。

Tiff・Pdf形式共通

- (3) 工事ID(ファイル名)は図面等一枚に1つとし、監督員と協議の上決定する。但し監督員が認めれば複数の図面等を一枚にすることができる。
- (4) 記録媒体は原則としてCDとする。
- (5) 提出するCD-Rのラベル部には工事完成年度、工事名、工事場所、請負社名を明記する。
また、ウイルス感染の無い事を確認し結果をCD-Rに記載すること。
提出するデータについては、ウイルスチェックを実施すること。ウイルスチェックは成果物の納品前に実施する。実施内容については以下に従うものとする。

ウイルスチェック

- ①請負者は、納品すべき最終成果品が完成した時点で、ウイルスチェックを行う。
- ②ウイルス対策ソフトは特に指定しないが、できるだけシェアの高いものを利用する。
- ③最新のウイルスも検出できるように、ウイルス対策ソフトは常に最新のデータに更新(アップデート)したものを利用する。
- ④納品する媒体のラベルに、ウイルスチェックに関する情報として以下を記載する。

ウイルスチェックに関する情報

ウイルスソフト名：〇〇〇〇

ウイルス定義：平成〇年〇月〇日版

チェック年月日：平成〇年〇月〇日

7 別途発注される測量業務について

- (1) 請負者は、本工事施工前に測量業務受託者と契約後速やかに打ち合わせを行い、請負者が責任をもって測量の工程が記入された実施工程表を作成すること。
- (2) 請負者は、工事に伴い境界標等の移設(撤去)が生じた場合は引照杭を設け、測量業務受託者の確認を受けること。
- (3) 測量業務受託者の行う境界標などの移設及び復元に際しては、原則として現場代理人が立ち会って確認すること。

8 熱帯材使用型枠の削減について

本目的は、地球環境保全の観点から、従前使用されていた熱帯材を原料とするコンクリート型枠用合板(熱帯材100%のもの)を代替型枠材料(鋼製型枠、針葉樹型枠、複合型枠等)へ転換することにより、熱帯材使用型枠の使用料を削減し、熱帯材の保全に寄与することを目的とする。

- (1) 従前使用されていた熱帯材を原料とするコンクリート型枠用合板(熱帯材100%のもの)は使用しないものとする。請負者は、これに替わる代替型枠の選択にあたっては、地球環境保全に配慮するとともに、その工事の作業条件等により、請負者の責任と費用負担により選択するものとし、代替型枠について、施工計画書に記載するものとする。

なお、工事完了後には、その使用実績を監督員に報告しなければならない。

- (2) コンクリート型枠用合板（針葉樹型枠、複合型枠）を使用する場合は、塗装されたものを極力使用し、その型枠の転用の増加を図るものとする。また、最終的な型枠材料の処理としては、できるだけ再利用等を図るなどして、資源のムダ使いを無くすよう努めるものとする。

9 交通誘導警備員について

一般交通の支障となる箇所には、交通誘導警備員を配置し、交通安全に努めなければならない。（別添「施工条件明示書」4. 安全対策関係 18. 交通誘導警備員、警戒船等の保安設備、保安要員の配置を参照のこと。）

なお、現場の実状、施工方法及び地元や交通管理者との協議等により、交通誘導警備員の配置に変更が生じた場合には、別途協議するものとする。

~~10 建設発生土の搬出先への情報提供について~~

請負者は、本工事から他の市町村へ 100m³以上の建設発生土を搬出する場合は、「建設発生土搬出のお知らせ」により搬出前に搬出先市町村の建設発生土担当窓口あてに建設発生土に関する下記の情報を郵送・FAX 等で提出しなければならない。

なお、情報提供後、速やかにその写しを監督員に提出しなければならない。

- (1) 工事件名、工事概要、工事場所
- (2) 工事発注機関名、工事発注機関監督職員名、連絡先
- (3) 工事請負業者名、現場代理人名、連絡先
- (4) 建設発生土の運搬業者名
- (5) 建設発生土の受入先名（搬出先事業所名等）、住所
- (6) 建設発生土の発生場所から受入地までの運搬経路
- (7) 建設発生土の搬出時期（搬出期間）
- (8) 建設発生土の土質（砂、ローム等）、土量（m³）

~~11 公共建設発生土処分にかかる指定処分について~~

- (1) 受入場所
 - ・ 処分場等の名称：横須賀市久里浜港受入地（UCR）
 - ・ 場 所：横須賀市久里浜 8 丁目 2567 番地 62 久里浜港内
- (2) 受入条件
 - ・ 搬入不可日：原則として、土曜日・日曜日・祝祭日・旧盆・年末年始及び雨天日とする。
 - ・ 搬入時間：原則 8:00～17:00
 - ・ 土質条件：第 1 種～第 3 種建設発生土（改良土及び第 4 種建設発生土・泥土は受入不可）
最大粒径 100 mm 以下の土砂であること。
 - ・ 搬入経路：一部通行禁止の区間あり
 - ・ 受入費

ほぐし土量 1.0m³ 当たり（税別）

3, 3 1 0 円

車 種	積載土量(ほぐし)	備 考
2 t 車	1.33 m ³	土砂の単位体積重量は、 1.8t/m ³ として計算
3 t 車	1.99 m ³	
4 t 車	2.66 m ³	
10 t 車	6.66 m ³	

※整理券発行枚数は、原則として搬入対象ほぐし土量を使用車種別に積載土量（ほぐし）で除し、少数以下を切り上げた整数枚とする。

ただし、現場から発生する土砂の単位体積重量が、1.8t/m³と著しく異なることにより、これによりがたい場合は監督員と協議することとする。

(3) 請負人は、自ら選定した仮置場に建設発生土を搬入する場合は、事前に監督員と協議すること。

~~12~~ 公共建設発生土処分にかかる確認処分について

- (1) 請負者は、再生資源の利用促進に関する法律に基づき、当該現場から発生する建設発生土の利用促進に努めなければならない。
- (2) 請負者は、関係法令を遵守し、安全性等を勘案のうえ、自らの責任において受入先を選定し、適切な施工を確認しなければならない。
- (3) 請負者は、自ら選定した受入地に建設発生土を搬入する場合は、事前に監督員に届け出なければならない。
- (4) 請負者は、別添「建設副産物実態調査に係る特記仕様書」に基づき再生資源利用促進計画書及び再生資源利用促進実施書を提出すること。

~~13~~ 処理計画書の提出について

「神奈川県土砂の適正処理に関する条例」（平成11年10月1日施行）により、建設工事に伴い発生する土砂を建設工事の区域から500m³以上搬出する場合は、監督員と速やかに協議し、処理計画書を県知事あてに提出すること。

14 工事コストの表示について

契約金額（当初契約）が1000万円以上の工事は、工事標示板に工事請負額を表示するものとする。表示方法等の詳細は、監督員と協議の上決定するものとする。

15 舗装版切断時に発生する濁水の処理について

(1) 処理方法

舗装版切断作業時に発生した濁水については、産業廃棄物の汚泥として処理すること。

(2) 条件

請負者は、産業廃棄物の汚泥の処分業許可を得ている業者と委託契約を締結しなければならないものとする。

また、請負者が、自ら運搬を行う場合を除き、産業廃棄物の汚泥の収集運搬業許可を得ている業者と委託契約を締結しなければならないものとする。

(3) 提出書類等

請負者は、施工計画書に舗装版切断時に発生する濁水の収集・運搬・処分に関する計画書、請負者と処分業者とで締結した委託契約書の写し及び処分業者の許可証の写しを添付すること。

また、請負者が濁水の収集運搬を委託した場合は、請負者と収集運搬業者とで締結した委託契約書の写し及び収集運搬業者の許可証の写しを添付すること。

なお、請負者は、産業廃棄物管理票（紙マニフェスト）又は電子マニフェストにより、適正に処理されていることを確かめるとともに、監督員に提示しなければならない。

(4) その他

上記内容について疑義が生じた場合は、別添監督員と協議するものとする。

~~16 無石綿（アスベスト）化への対応について~~

使用する建材は、石綿を原材料としていないものを用いて施工すること。

また、下請負者を使用する場合は、同様の内容を周知し、徹底を図ること。

~~17 植栽樹木の枯れ補償について~~

植栽樹木等が工事完了引渡し後 1 年以内に植栽した時の状態で枯死又は形姿不良（枯枝が樹冠部のおおむね 3 分の 2 以上となった場合又は通直な主幹をもつ樹木については、樹高のおおむね 3 分の 1 以上の主幹が枯れた場合をいい、確実に同様の状態となると想定されるものを含む。）となった場合には、請負者は当初植栽した樹木等と同等又はそれ以上の規格のものに植替えるものとし、樹木等の枯死、又は形姿不良の判定は発注者と請負者とが立会いのうえ行うものとする。

ただし、暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地すべり、落盤、騒乱、暴動等の天災などにより流失、折損、倒木した場合はこの限りでない。

なお、植替え時期については発注者と協議するものとする。

この契約でいう樹木等とは「樹木、地被類」とする。

18 下検査の実施について

土木部では、請負金額 500 万円以上のものは下検査を実施するものである。必要となる書類は監督員の指示により、しゅん工前に提出すること。

~~19 屋外広告物（屋外に設置される公共サイン等）について~~

屋外広告物の設置は、横須賀市屋外広告物条例第 26 条の 3 に規定する屋外広告業者登録簿に登録されていること又は、同条例第 28 条の 6 第 8 項に規定する特例屋外広告業者届出簿に記載があること。

~~20 補助・単独合併工事に関する提出書類の作成について~~

本工事は国の交付金による工事（以下補助工事）及び市の単独費用による工事（以下単独工事）から成る合併工事である。

工事設計書の区別に従い、工事写真については補助工事分及び単独工事分を、それぞれ別冊として作成すること。

また、施工計画書並びに材料承認願等に記載する内容についても工事区分が判別できるように記載するものとする。

上記詳細については、別途監督員の指示による。

21 マンホール蓋等調整工事について

本工事範囲には、横須賀市上下水道局所管の下水道施設（マンホール蓋等）があり、工事実施にあたっては、マンホール蓋等の調整が必要となる。

そのため、本工事契約後には横須賀市上下水道局発注のマンホール蓋等調整工事を受注者と随意契約を交わし、本工事と併せて実施する予定である。

22 しゅん工検査時に必要な書類について

横須賀市ホームページ>市政情報>入札・契約・検査>検査情報>[土木工事関係書類一覧表](#) (H30.4.1 時点) を参照し作成すること。

上記一覧表以外の書類については監督員の指示によるものとする。

~~23 ゴム製品等の品質確認等~~

受注者は、東洋ゴム化工品(株)、ニッタ化工品(株)で製造された製品や材料（以下、ゴム製品等とする。別表参照）を用いる場合には、同社が製造するゴム製品等に対して受注者が指定した第三者（東洋ゴム化工品(株)、ニッタ化工品(株)と資本面・人事面で関係がない者）によって作成された品質を証明する書類を提出し、監督職員の確認を得るものとする。

なお必要な品質証明書は、以下の試験及び検査において、製品に応じて必要な規格について取得するものとする。

試験名	計測項目
通常状態での試験（常態試験）	硬さ、比重、引張強度、伸び
熱老化試験	熱老化前後での変化率（硬さ、比重、引張強度、伸び）
圧縮永久ひずみ試験	圧縮による残留歪み
製品検査	外観、寸法、性能

~~24~~ ~~ゴム製品等の品質確認をした場合における瑕疵担保の取扱い~~

第三者による品質証明書類を提出し監督職員の確認を得た場合であっても、後に製品不良等が判明した場合に受注者の瑕疵担保責任が免責されるものではない。

建設副産物実態調査に係る特記仕様書

- 1 元請業者は、建設資材利用量の大小や有無及び建設副産物発生量・搬出量の大小や有無にかかわらず、当該年度に終了した最終請負額が100万円以上の工事は、次項の建設副産物実態調査作業手順にもとづき調査データを提出するものとする。ただし、複数年度にまたがる債務工事等の工事は、当該年度の年割り額を記入し、工事内容は当該年度分の資材利用量、建設副産物発生量・搬出量のみを記入する。なお、この手順により作成されたデータおよび帳票は、「資源有効利用促進法」で定められた「再生資源利用 {促進} 計画書 (実施書) の作成」を兼ねるものとする。

本調査の対象品目は、表1の通りである。

表1 調査対象品目

対象	調査対象品目	備 考
搬入する 建設資材	コンクリート	
	コンクリート及び鉄から成る建設資材	
	木材	
	アスファルト混合物	
	土砂	
	砕石	
	塩化ビニル管・継手	
	石膏ボード	
	その他の建設資材	
搬出する 建設副産物	コンクリート塊	
	建設発生木材A (柱、ボードなどの木製資材が廃棄物となったもの)	建設発生木材等のうち、解体木くず、新築端材木くず等が該当する。
	アスファルト・コンクリート塊	
	その他がれき類	
	建設発生木材B (立木、除根材などが廃棄物となったもの)	建設発生木材等のうち、建設工事 (工作物の新築、改築又は除去に係るものに限る。) に伴って副次的に得られる伐木材、伐根材が該当する。
	建設汚泥	
	混合状態の廃棄物 (建設混合廃棄物)	現場へ搬出する状態で判断し、発生と搬出の間に分別された場合には、分別後の品目が発生したものとみなす。
	金属くず	
	廃塩化ビニル管・継手	
	廃プラスチック (廃塩化ビニル管・継手を除く)	
	廃石膏ボード	
	紙くず	
	アスベスト (飛散性)	
その他の分別された廃棄物		
第一種～第四種建設発生土及び浚渫土 (建設汚泥を除く)		

2 建設副産物実態調査の作業手順は、次のとおりとし、元請業者が行うものとする。

- (1) 一般財団法人日本建設情報総合センターのホームページ<http://www.recycle.jaic.or.jp/>から建設副産物情報交換システムにログインする。
システムの操作方法については、「各種マニュアル」ページ内の「建設副産物情報交換システム」の操作マニュアル「排出事業者用」を参照する。
- (2) 当初契約時点でのデータを入力する。（「再生資源利用(促進)計画書—建設リサイクルガイドライン様式—」の作成）
- (3) CREDASの各種書類の印刷により、「再生資源利用(促進)計画書—建設リサイクルガイドライン様式—」を印刷し、施工計画書に添付する。
- (4) 工事完成時に実施書（最終データに修正）に書き換える。
- (5) 工事検索画面から当該工事を検索し、「登録証明書の印刷」により「建設副産物情報交換システム工事登録証明書」を印刷し、監督員に提出する。
- (6) CREDASの各種書類の印刷により、「再生資源利用(促進)実施書—建設リサイクルガイドライン様式—」を印刷し、監督員の確認を受ける。
- (7) 完成図書に「再生資源利用(促進)実施書—建設リサイクルガイドライン様式—」を添付する。

3 データ入力上の留意点

(1) 建設発生土の入力値について

建設発生土については、埋戻しなどのように、現場内利用がある場合には、建設副産物発生・搬出（一種発生土～浚渫土）には、「地山m³」で入力し、建設資材利用（土砂）には、「締めm³」（表2、土量の変化率Cを考慮）で入力する。

表2 土量の変化率C

レキ質土		砂質土及び砂		粘性土		岩塊 玉石
レキ	レキ質土	砂	砂質土 (普通土)	粘性土	高含水比 粘性土	
0.95	0.90	0.95	0.90	0.90	0.90	1.00

軟岩 I	軟岩 II	中硬岩	硬岩 I
1.15	1.20	1.25	1.40

(例)

掘削 100 m³
 埋戻し 20 m³ (締めm³)・・・「土砂 建設資材 利用量(A)」欄に入力する。
 22 m³ (地山m³)・・・「一種発生土～浚渫土 ②利用量」欄に入力する。
 20 m³/変化率C (仮に0.9とする) = 22 m³
 処分 78 m³ (地山m³)・・・「一種発生土～浚渫土 ④現場外搬出量」欄に入力する。
 100 m³ - 22 m³ = 78 m³

(2) 建設資材利用について

ア 建設リサイクル資材を利用する場合は、建設資材利用の欄に以下の方法により入力する。

- ・表3にまとめる調査対象品目の分類ごとに建設リサイクル資材をそれぞれ入力する。建設リサイクル資材の品目名については、神奈川県建設リサイクル資材認定資材一覧表（以下、認定一覧表という）を参照する。

表3 調査対象品目と建設リサイクル資材品目名

調査対象品目(建設資材の「分類」)	建設リサイクル資材の品目名
アスファルト混合物	再生加熱アスファルト混合物
砕石	再生骨材等
コンクリート	再生コンクリート二次製品(無筋)※
	再生舗装用ブロック (平板、インターロッキングブロック、レンガブロック等)
コンクリート及び鉄から成る建設資材	再生コンクリート二次製品(有筋)※
木材	再生木質ボード
塩化ビニル管・継手	排水・通気用再生硬質塩化ビニル管

※再生コンクリート二次製品に該当する建設リサイクル資材が無筋コンクリートの場合、調査対象品目のうち「コンクリート」に、再生コンクリート二次製品に該当する建設リサイクル資材が有筋コンクリートの場合、調査対象品目のうち「コンクリート及び鉄から成る建設資材」に入力する。

- ・「規格」は認定一覧表の「寸法・規格等」を入力する。
- ・「再生資材の供給元施設、工事等の名称」については認定一覧表の「製造工場」を入力し、「再生資材の供給元場所住所」については、認定一覧表の製造工場の住所を入力する。
- ・「再生資材利用量」は、利用量と同じ値を入力する。

イ 新材を利用する場合は、調査対象品目の中で箇所を変えて入力する。また、その際の「再生資材利用量」には0を入力する。

ウ RC-10（再生砂）を利用する場合は、「土砂」の「再生コンクリート砂」欄に入力する。

(3) 建設副産物発生・搬出（コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材A・B、建設汚泥、建設発生土（第一種～第四種建設発生土及び浚渫土））について

ア コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊を神奈川県コンクリート塊等処理指定工場に搬出する場合は、「搬出先の種類のコード」を「5 中間処理施設（合材プラント以外の再資源化施設）」と選択する。

イ 建設発生木材等のうち解体木くず、新築端材木くずを神奈川県建設発生木材等再資源化指定事業者の指定施設に搬出する場合は、「建設発生木材A（柱、ボードなどの木製資材が廃棄物になったもの）」欄に入力することとし、「搬出先の種類のコード」を「5 中間処理施設（合材プラント以外の再資源化施設）」と選択する。

ウ 建設発生木材等のうち伐木材、除根材を神奈川県建設発生木材等再資源化指定事業者の指定施設に搬出する場合は、「建設発生木材B（立木、除根材などが廃棄物となったもの）」欄に入力することとし、「搬出先の種類のコード」を「5 中間処理施設（合材プラント以外の再資源化施設）」と選択する。

エ 建設汚泥を一部であっても改良土等に処理している施設などに搬出する場合は、「搬出先の種類のコード」を「5 中間処理施設（合材プラント以外の再資源化施設）」と選択する。

オ 再利用が決まっている建設発生土を仮置き場に搬出する際は、「搬出先の種類のコード」を「6 ストックヤード（再利用先工事が決定）」と選択する。

特記仕様書（その他）

- 1 盛土材料は、市立鶴久保小学校グラウンド整備工事の発生土を受け入れ、使用するものとする。

土砂の受入れ時期については工事間で工程調整を行うものとするが、基本はグラウンド整備工事の発生土の搬出時期を優先とする。なお、受入れ用地の管理及び搬入車両の誘導は当工事に対応すること。

- 2 盛土工の品質管理は、土木工事施工管理基準書に記載される「必須」項目を実施し、「その他」の項目については、下表および監督員の指示により実施するものとする。

工種	種別	試験項目	試験頻度
道路土工	材料	土の粒度試験 土の含水比試験 土の液性限界・塑性限界試験	当初および土質の変化した時 当初および土質の変化した時 当初および土質の変化した時
	施工	平板載荷試験 コーン指数の測定 含水比試験	路床 3箇所 路体 3箇所 路体 3回、路床 3回

- 3 現場着手前に、周辺家屋 9 棟について、地盤変動影響調査（事前調査）を速やかに実施すること。

また、当調査は国土交通大臣の認定登録（事業損失部門）を受けた補償コンサルタントにより、「損失補償算定標準書 平成 30 年度版（関東地区用地対策連絡協議会 編著 国土交通省関東地方整備局）」に則って実施するものとする。

- 4 しゅん工図について、全ての設計図面に対し、完成した構造及び形状がわかるよう、寸法等を明記し、提出すること。

施工条件明示事項

1. 当該工事の施工条件明示事項は、下記表□内の黒塗り部分が対象となる。
ただし、明示されているものは特に必要なものであり、全てに対して明示されているものではない。
2. なお、請負者は下記明示事項やそれ以外に該当すると思われるもので、明示されていない場合には、その都度監督員と協議するものとする。

明示項目	明 示 事 項
■工程関係	<ul style="list-style-type: none"> ■他の工事の開始又は完了の時期による影響 ■施工時期、施工時間及び施工方法の制限(準備工期の設定等) ■関係機関等との協議の未成立 ■関係機関等との協議条件による影響 □地下埋設物、埋蔵文化財等の事前調査及び移設期間 □設計上、見込んである休日日数等以外の作業不能日数
□用地関係	<ul style="list-style-type: none"> □工事用地等の未処理部分 □工事用仮設道路・資機材置き場用の民有地等の借地 □発注者が借り上げた土地の使用 □工事用地等の使用終了後における復旧内容
■周辺環境関係 (公害、排水等)	<ul style="list-style-type: none"> ■工事に伴う公害防止(騒音、振動、粉塵、排出ガス等)対策 □水替え・流入防止施設 ■濁水、湧水等の処理対策 ■事業損失防止関係
■安全対策関係	<ul style="list-style-type: none"> ■交通安全施設等の指定 □近接工事での施工方法、作業時間等の制限 □落石、土砂崩落等に対する防護施設 ■交通誘導警備員、警戒船等の保安設備、保安要員の配置 □有毒ガス及び酸素欠乏等の換気設備等対策
■工事用道路関係	<ul style="list-style-type: none"> □工事用資機材等の搬入経路、使用期間等の制限 □搬入路の使用後及び使用後の処置 □仮設道路の設置 ■一般道路の占用
□仮設備関係	<ul style="list-style-type: none"> □仮設物(仮土留、足場等)の他の工事への転用若しくは兼用 □仮設備の構造及び施工方法の指定 □仮設備の設計条件の指定
■建設副産物関係	<ul style="list-style-type: none"> □残土の受け入れ及び仮置き場所までの距離、時間等の処分条件 ■建設副産物の現場内での再利用及び減量化 ■建設副産物及び建設廃棄物の処理
□薬液注入関係	<ul style="list-style-type: none"> □薬液注入工法の施工 □周辺環境への調査
□工事支障物件等	<ul style="list-style-type: none"> □占用物件の有無及び占用物件等による工事支障物の存在 □地上、地下等の占用物件工事との重複施工
□その他	<ul style="list-style-type: none"> □工事用資機材の保管及び仮置き □工事現場発生品 □支給材料及び貸与品 □関係機関・自治体等との近接工事協議に係る条件等 □架設工法の指定 □工事用水、電力等の指定 □新技術・新工法・特許工法の指定 □部分使用 □給水の必要 □電子納品対象工事特記仕様書

施工条件明示書

工事名 旧医師会館用地敷地造成及び周辺道路拡幅整備工事

明示項目	明示事項	条件	内容	別添資料No.
1 工程関係				
1) ■ 他の工事の開始又は完了の時期による影響	<input checked="" type="checkbox"/> ある・ <input type="checkbox"/> ない		当該工事に影響のある他の工事 市立鶴久保小学校グラウンド整備工事 影響箇所・内容 盛土材料[上記工事の発生土を利用するため] 他の工事の開始時期 平成 30 年 9 月 中旬 他の工事の完了時期 平成 年 月	
2) ■ 施工時期、施工時間及び施工方法の制限	<input checked="" type="checkbox"/> ある・ <input type="checkbox"/> ない		制限を受ける施工内容 東電柱の本移設 制限を受ける施工時期 平成 30 年 12 月 制限を受ける施工時間 開始 時 分から 終了 時 分まで 制限を受ける施工方法 土工・舗装工・付帯工	
3) ■ 関係機関等との協議の未成立	<input checked="" type="checkbox"/> ある・ <input type="checkbox"/> ない		未成立協議内容 雨水樹・取付管、マンホール調整について、上下水道局と協議中 協議成立見込み時期 平成 30 年 7 月 月上旬	
4) ■ 関係機関等との協議条件による影響	<input checked="" type="checkbox"/> ある・ <input type="checkbox"/> ない		交通管理者協議により作業時間の制約があった場合は厳守すること。	
5) □ 地下埋設物、埋蔵文化財等の事前調査及び移設期間	ある・ <input checked="" type="checkbox"/> ない		事前調査(地下埋設物)項目 地下埋設物等移設期間 平成 年 月 日～平成 年 月 日	
6) □ 設計上、見込んでいる休日日数等以外の作業不能日数	ある・ <input checked="" type="checkbox"/> ない			
2 用地関係				
7) □ 工事用地等の未処理部分	ある・ <input checked="" type="checkbox"/> ない		未処理部分の内容 処理の見込み時期 平成 年 月 日頃	
8) □ 工事用仮設道路・資機材置き場の民有地等の借地	ある・ <input checked="" type="checkbox"/> ない		使用目的内容 使用場所 使用範囲 使用時期 平成 年 月 日頃 使用期間 工事期間	
9) □ 発注者が借り上げた土地の使用	ある・ <input checked="" type="checkbox"/> ない		使用目的内容 使用場所 使用範囲 使用時期 平成 年 月 日頃 使用期間 平成 年 月 日～平成 年 月 日	
10) □ 工事用地等の使用終了後における復旧内容	ある・ <input checked="" type="checkbox"/> ない			
3 周辺環境関係(公害、排水等)				
11) ■ 工事に伴う公害防止(騒音、振動、粉塵、排出ガス等)対策	<input checked="" type="checkbox"/> ある・ <input type="checkbox"/> ない		対象となる工種 施工方法の制限 機械施設の制限 神奈川県土木工事共通仕様書(平成28年4月)P.1-21 1-1-1-30「環境対策1」を参照のこと。 作業時間の制限 開始 時 分から 終了 時 分まで	
12) □ 水替え・流入防止施設	ある・ <input checked="" type="checkbox"/> ない			

施工条件明示書

工事名 旧医師会館用地敷地造成及び周辺道路拡幅整備工事

明示項目	明示事項	条件	内容	別添資料No.																									
13)	■ 濁水、湧水等の処理対策	<input checked="" type="checkbox"/> ある・ <input type="checkbox"/> ない	舗装版切断時に発生する濁水の処理については、別添特記仕様書「舗装版切断時に発生する濁水の処理について」のとおりとする。																										
14)	■ 事業損失防止関係	<input checked="" type="checkbox"/> ある・ <input type="checkbox"/> ない	家屋調査:事前調査9棟																										
4 安全対策関係																													
15)	■ 交通安全施設等の指定	<input checked="" type="checkbox"/> ある・ <input type="checkbox"/> ない	現況調査を行い、作業にあわせた安全施設計画図を監督員に提出すること。また、関係機関等との協議の結果または条件変更に伴い、変更する必要が生じた場合は監督員と別途協議する。																										
16)	□ 近接工事での施工方法、作業時間等の制限	ある・ <input checked="" type="checkbox"/> ない	近接する施設 施工方法の制限 作業期間の制限 平成 年 月 日～平成 年 月 日 作業時間の制限 開始 時 分から 終了 時 分まで																										
17)	□ 落石、土砂崩落等に対する防護施設	ある・ <input checked="" type="checkbox"/> ない	防護施設の内容																										
18)	■ 交通誘導警備員、警戒船等の保安設備、保安要員の配置	<input checked="" type="checkbox"/> ある・ <input type="checkbox"/> ない	交通誘導警備員については、警備業法による警備員とし、配置場所については監督員と協議するものとする。なお、警備員の配置体制は下記を見込んでいる。 <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>工種 (種別)</th> <th>交通誘導警備員 A・B</th> <th>昼・夜間</th> <th>交替要員 有・無</th> <th>配置人員 (名)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>舗装工</td> <td>交通誘導警備員B</td> <td>昼間</td> <td>有</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>土工・排水工 付帯工</td> <td>交通誘導警備員B</td> <td>昼間</td> <td>無</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table> なお、警察等の協議により変更が生じた場合は別途協議する。	工種 (種別)	交通誘導警備員 A・B	昼・夜間	交替要員 有・無	配置人員 (名)	舗装工	交通誘導警備員B	昼間	有	4	土工・排水工 付帯工	交通誘導警備員B	昼間	無	2											
工種 (種別)	交通誘導警備員 A・B	昼・夜間	交替要員 有・無	配置人員 (名)																									
舗装工	交通誘導警備員B	昼間	有	4																									
土工・排水工 付帯工	交通誘導警備員B	昼間	無	2																									
19)	□ 有毒ガス及び酸素欠乏等の換気設備等対策	ある・ <input checked="" type="checkbox"/> ない																											
5 工事用道路関係																													
20)	□ 工事用資機材等の搬入経路、使用期間等の制限	ある・ <input checked="" type="checkbox"/> ない																											
21)	□ 搬入路の使用及び使用後の処置	ある・ <input checked="" type="checkbox"/> ない																											
22)	□ 仮設道路の設置	ある・ <input checked="" type="checkbox"/> ない																											
23)	■ 一般道路の占用	<input checked="" type="checkbox"/> ある・ <input type="checkbox"/> ない	交通規制等をする場合は、所管警察署との協議は監督員が行うため、必要となる書類について別途監督員と協議を行うこと。																										

施工条件明示書

工事名 旧医師会館用地敷地造成及び周辺道路拡幅整備工事

明示項目	明示事項	条件	内容	別添資料No.																								
6 仮設備関係																												
24) <input type="checkbox"/> 仮設物(仮土留、足場等)の他の工事への転用若しくは兼用	ある <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/>		仮設物の内容 使用方法 期間 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日																									
25) <input type="checkbox"/> 仮設備の構造及び施工方法の指定	ある <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/>		仮設備の構造 仮設備の施工方法																									
26) <input type="checkbox"/> 仮設備の設計条件の指定	ある <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/>																											
7 建設副産物関係																												
27) <input type="checkbox"/> 残土の受け入れ及び仮置き場所までの距離、時間等の処分条件	ある <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/>		別添特記仕様書「公共建設発生土指定処分について」参照。また、土砂検定の結果UCRへの搬出が出来ない場合、設計変更の対応とし、監督員と協議すること。 確認処分の場合は、監督員に届け出ること。																									
28) <input checked="" type="checkbox"/> 建設副産物の現場内での再利用及び減量化	ある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/>		本工事においては下記のとおり、再生資材を使用するものとする。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>資材名</th> <th>規格</th> <th>用途</th> <th>資材名</th> <th>規格</th> <th>用途</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>再生加熱アスファルト混合物</td> <td>再生密粒度(13)</td> <td>表層</td> <td>再生砂</td> <td>RC-10</td> <td>埋戻材</td> </tr> <tr> <td>再生クラッシュヤーン</td> <td>RC-40</td> <td>基礎等</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> なお、使用に際し品質が適正なものであるか確認するものとする。	資材名	規格	用途	資材名	規格	用途	再生加熱アスファルト混合物	再生密粒度(13)	表層	再生砂	RC-10	埋戻材	再生クラッシュヤーン	RC-40	基礎等										
資材名	規格	用途	資材名	規格	用途																							
再生加熱アスファルト混合物	再生密粒度(13)	表層	再生砂	RC-10	埋戻材																							
再生クラッシュヤーン	RC-40	基礎等																										
29) <input checked="" type="checkbox"/> 建設副産物及び建設廃棄物の処理	ある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/>		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>受入れ場所</th> <th>運搬距離</th> <th>受入れ条件</th> <th>種類</th> <th>受入れ場所</th> <th>運搬距離</th> <th>受入れ条件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>As塊</td> <td>県で指定を受けた指定工場</td> <td>6.5km</td> <td>処分済決まりのとき</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>Co塊</td> <td>県で指定を受けた指定工場</td> <td>6.5km</td> <td>処分済決まりのとき</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> 当該内容の変更については、監督員と協議するものとする。 別添「建設副産物実態調査に係る特記仕様書」参照	種類	受入れ場所	運搬距離	受入れ条件	種類	受入れ場所	運搬距離	受入れ条件	As塊	県で指定を受けた指定工場	6.5km	処分済決まりのとき					Co塊	県で指定を受けた指定工場	6.5km	処分済決まりのとき					
種類	受入れ場所	運搬距離	受入れ条件	種類	受入れ場所	運搬距離	受入れ条件																					
As塊	県で指定を受けた指定工場	6.5km	処分済決まりのとき																									
Co塊	県で指定を受けた指定工場	6.5km	処分済決まりのとき																									
8 薬液注入関係																												
30) <input type="checkbox"/> 薬液注入工法の施工	ある <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/>		工法区分 材用種類 施工範囲 削孔数量 注入量																									
31) <input type="checkbox"/> 周辺環境への調査	ある <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/>																											
9 工事支障物件等																												
32) <input type="checkbox"/> 占有物件の有無及び占有物件等による工事支障物の存在	ある <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/>		工事支障物件 占有者 移設・撤去・防護の時期 平成 年 月 日頃 移設・撤去・防護の期間 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日																									
33) <input type="checkbox"/> 地上、地下等の占有物件工事との重複施工	ある <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/>		占有物件工事 占有者 占有工事期間 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日																									
10 その他																												
34) <input type="checkbox"/> 工事事用資機材の保管及び仮置き	ある <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/>		工事事用資機材 保管・仮置き場所 保管・仮置き期間 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日																									
35) <input type="checkbox"/> 工事現場発生品	ある <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/>		現場発生品名・数量 現場内での使用の有無 有 無 納入場所・運搬距離																									

施工条件明示書

工事名 旧医師会館用地敷地造成及び周辺道路拡幅整備工事

明示項目	明示事項	条件	内容	別添資料No.
36) <input type="checkbox"/> 支給材料及び貸与品		ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	支給・貸与品名・数量 品質・規格・性能 引渡し場所・引渡し時期 <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">平成 年 月 日頃</div>	
37) <input type="checkbox"/> 関係機関・自治体等との近接工事協議に係る条件等		ある <input checked="" type="checkbox"/> ない		
38) <input type="checkbox"/> 架設工法の指定		ある <input checked="" type="checkbox"/> ない		
39) <input type="checkbox"/> 工事用水電力等の指定		ある <input checked="" type="checkbox"/> ない		
40) <input type="checkbox"/> 新技術・新工法・特許工法の指定		ある <input checked="" type="checkbox"/> ない		
41) <input type="checkbox"/> 部分使用		ある <input checked="" type="checkbox"/> ない		
42) <input type="checkbox"/> 給水の必要		ある <input checked="" type="checkbox"/> ない		
43) <input type="checkbox"/> 電子納品対象工事特記仕様書		ある <input checked="" type="checkbox"/> ない		

※上記に該当する項目がない場合、別途任意の書式で条件を明示すること。

施工条件明示（追加事項）

舗装工等の車両通行止めとなる工種および付帯工等で近接駐車場に影響が考えられる場合には、当該旧医師会館用地を影響車両の仮駐車場として利用することができる。

積算補足事項

第 0011 号下位内訳書以外の内訳書および下位内訳書、単価表で処分費が計上されているもの。

第 0020 号 単価表	舗装版切断濁水処分費（東部地区）アスファルト舗装版 舗装版切断濁水処分費（東部地区）コンクリート舗装版
--------------	--

個人情報の取扱いに関する特記事項

(個人情報を取り扱う際の基本的事項)

第1条 受注者（以下「乙」という。）は、個人情報の保護の重要性を認識し、業務に関して個人情報を取り扱うときは、個人の権利利益を侵害することのないよう、個人情報を適正に取り扱わなければならない。

(適正な管理)

第2条 乙は、個人情報の漏えい、滅失、改ざん、き損及びその他の事故を未然に防止するため必要な措置を講じなければならない。

2 乙は、個人情報の取扱いに関する責任体制を整備し、管理責任者を定めなければならない。

3 乙は、個人情報の保管にあたっては、この契約による業務により取得した個人情報とそれ以外の個人情報を明確に区分し、管理しなければならない。

(管理責任者等の教育及び研修)

第3条 乙は、個人情報の保護及び情報セキュリティに対する意識の向上を図るため、管理責任者及び従事者に対し、横須賀市個人情報保護条例第14条（受託者等の責務）、第32条及び第33条（罰則）の内容並びに本特記事項において従事者が遵守すべき事項その他この契約による業務の適切な履行に関し必要な事項について、教育及び研修を実施しなければならない。

(秘密の保持)

第4条 乙は、個人情報の内容を第三者に漏らしてはならない。この契約が終了し、又は解除された後においても同様とする。

2 乙は、この契約による業務の処理の従事者が個人情報を管理責任者の承諾を得ることなく事務所以外の場所に持ち出し、又は不適切な取扱いにより第三者に漏らすことのないように、必要かつ適切な監督を行わなければならない。

(収集の制限)

第5条 乙は、この契約による業務を処理するため個人情報を収集するときは、その目的を明確にし、当該目的の達成に必要な範囲内で、適法かつ公正な手段により収集しなければならない。

(目的外利用等の禁止)

第6条 乙は、発注者（以下「甲」という。）の指示又は承諾があるときを除き、この契約による業務の目的以外の目的に個人情報を利用し、又は第三者に提供してはならない。

(複写等の禁止)

第7条 乙は、あらかじめ甲の指示又は承諾があった場合を除き、業務を実施するために甲から提供された個人情報を複写し、又は複製してはならない。

(資料等の返還)

第8条 乙は、この契約による事務を処理するために甲から貸与され、又は乙が収集し、複製し、若しくは作成した個人情報が記録された資料等を、この契約が終了し、又は解除された後直ちに甲に返還し、又は引き渡し、若しくは消去しなければならない。ただし、甲が別に指示したときは、当該方法によるものとする。

2 乙は、前項の規定により電子記録媒体に記録された個人情報を消去する場合は、当該個人情報が復元できないように確実に消去しなければならない。

3 乙は、前項の規定により個人情報を消去した場合は、当該個人情報を消去した旨の報告書を甲に提出しなければならない。

(再委託の禁止等)

第9条 乙は、個人情報の処理を自ら行うものとし、第三者にその処理を委託（以下「再委託」という。）してはならない。ただし、書面により甲の承諾を得た場合は、この限りでない。

2 乙は、個人情報の処理を再委託する場合及び再委託の内容を変更する場合は、あらかじめ次の各号に規定する事項を記載した書面を甲に提出し、前項ただし書きの承諾を得なければならない。

(1) 再委託の相手方

(2) 再委託を行う業務の内容

(3) 再委託で取り扱う個人情報

(4) 再委託の期間

(5) 再委託が必要な理由

(6) 再委託の相手方における責任体制及び管理責任者

(7) その他甲が必要と認める事項

3 乙は、前項の規定により個人情報を取り扱う事務を再委託の相手方（以下「再受託者」という。）に取り扱わせる場合には、乙と再受託者との契約内容に関わらず、再受託者の当該事務に関する行為について責任を負うものとする。

4 乙は、再委託契約において、再受託者に対する監督及び個人情報の安全管理の方法について具体的に指示しなければならない。

5 乙は、この契約による業務を再委託した場合は、その履行を監督するとともに、甲の求めに応じて、再受託者の状況等を報告しなければならない。

(立入調査等)

第10条 甲は、個人情報を保護するために必要な限度において、乙に対し、個人情報を取り扱う事務について管理状況の説明若しくは資料の提出を求め、又は乙の事務所に立ち入ることができる。

2 乙は、甲から個人情報の取扱いに関して改善を指示されたときは、その指示に従わなければならない。

(事故発生時等における報告)

第11条 乙は、個人情報の漏えい、滅失、き損及び改ざん等の事故（以下「漏えい事故」という。）が生じ、又は生ずるおそれがあることを知ったときは、速やかに甲に報告し、甲の指示に従わなければならない。この契約が終了し、又は解除された後においても同様とする。

2 乙は、漏えい事故が生じた場合、当該事故の被害を最小限にするため、甲と協力して必要な措置を講じ、かつ、甲の指示に従わなければならない。

(補則)

第12条 乙は、この契約における個人情報の取扱いについて疑義が生じたときは、甲と協議し、その指示に従わなければならない。

積算諸条件調書に係る追加事項

1 市独自単価及び積算における補足資料について

本設計積算書内（市独自単価一覧表）に記載の資材単価は、「ホームページ（各部局の工事積算情報）」の「市独自単価一覧表（土木工事編）」に掲載しています。又当該頁に併せて積算における補足資料も掲載しています。

<http://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/1623/koujitousekisann.html>

2 単価表コードについて

本設計積算書内の単価表コードは、神奈川県土木工事標準積算基準書の施工単価入力基準表のコードに適用しています。

なお、下水道用設計標準歩掛表を適用する場合の単価コードは（DKG……、DKK……）となります。

3 市場単価及び標準単価の端数処理について

市場単価及び標準単価方式による単価表の加算・補正後の金額は、円止めとする。

なお、単価補正が行われた場合の単価は、小数点以下第2位（少数点以下第3位四捨五入）まで計算し、数量×単価＝金額を算出している。

~~4 土砂検定費等について~~

土砂検定費（1～28項目一括実施）、土砂検定費（ヒ素+銅）及び六価クロムの単価には、諸経費、技術料及び報告書作成の一切の費用を含むため、その他の間接費の対象とならない。

5 共通仮設費の対象外となる桁等購入費について

桁等購入費 ~~あり~~ なし

6 施工パッケージ型積算のタイヤ損耗費及び補修費への対応について

ダンプトラックの東京単価は、タイヤ損耗費及び補修費を含んだ金額が設定されているため、積算単価も建設機械等損料表の損料金額にタイヤ損耗費及び補修費を加算した金額を計上している。

7 仮設材質料の補正について

供用月当り賃料区分が変わることにより、日数の増加に比例せず金額が減少する場合は、減少する時点の上限額として、減額補正をしている。

8 基準書等の適用について

本工事は、以下の基準書等を使用し、積算している。

- | | |
|-----------------------------------|-----------------------|
| 1) 土木工事標準積算基準書（土木工事編） | 平成29年7月1日版 |
| 2) 積算参考資料（土木工事編） | 平成29年7月1日版 |
| 3) 土木工事標準積算基準書（電気・機械編） | 平成29年7月1日版 |
| 4) 下水道用設計標準歩掛表 | 平成29年度版 |
| 5) 建設機械等損料表 | 平成29年度版 |

平成 30 年度 設 計 積 算 書 表 紙 (当 初)

設 計 書 番 号	年度 30	
事 業 所 名	横須賀市土木部	
(工 事 ・ 業 務) 名	旧医師会館用地敷地造成及び周辺道路拡幅整備工事	
(工 事 ・ 業 務) 箇 所	横須賀市田戸台36番1ほか	
(河 川 ・ 路 線 ・ 区 域) 名		
単 価 採 用 地 区 名	横須賀	
事 業 区 分	単費	
工 期	170 日間	
設 計 金 額	(円)	
設 計 概 要	円	
(起 工 ・ 変 更) 理 由		

横須賀市

平成 30 年度 設 計 積 算 書 表 紙 (当 初)

<支出科目>

款	02 総務費
項	01 総務管理費
目	06 財産管理費
節	15 工事請負費
細節	01 工事請負費 (建設)

<合併区分情報>

合併処理設定	しない	
	区 分 1	
	区 分 2	
	区 分 3	
	区 分 4	
	区 分 5	
	区 分 6	
	区 分 7	
	区 分 8	
	区 分 9	

<全体金額情報>

	当初官積算額 (a)	当初請負額(b1) 前回変更請負額(b2)	今回変更官積算額 (c)	今回変更請負額 (d)=(b1)/(a)×(c)	増減 (d)-(b1)or(b2)	備 考
本工事費						
工事価格						
消費税等相当額						

平成 30 年度 積算諸条件調書(当初)

経費等情報	主たる工種	道路改良工事		
	施工地域・工事場所区分	市街地DID補正(2)		
	現場環境改善費計上区分	計上しない		
	緊急工事による補正	補正しない		
	前払金支出割合	35%を超える場合		
	契約保証の方法	金銭的保証		
	間接工事費率補正(上記「施工地域・工事場所区分」、「契約保証」以外で補正がある場合)			
	共通仮設費率補正	0.00%		
	現場管理費率補正	0.00%		
	一般管理費率補正	0.00%		
	間接労務費・工場管理費計上区分			
	土木工事標準積算基準書 適用年版	平成29年7月1日適用		
	土木工事資材等単価表 適用年版	平成30年4月1日基準		

積算数量等情報	名称	採用数量	単位	備考
	交通誘導警備員B 昼間勤務 [交替要員有り]	12	人日	
	交通誘導警備員B 昼間勤務 [交替要員無し]	74	人日	
	仮設材賃料日数	91	日	

(その他情報欄)

本 工 事 費 内 訳 書

(上段：前回 下段：今回)

費目	工種	種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
本工事費							
道路改良			1	式			
構造物撤去工			1	式			
構造物取壊し工			1	式			第 0001 号 内訳書
道路土工			1	式			
掘削工			1	式			第 0002 号 内訳書
盛土工			1	式			第 0003 号 内訳書
法面整形工			1	式			第 0004 号 内訳書
残土処理工			1	式			第 0005 号 内訳書
舗装工			1	式			
アスファルト舗装工			1	式			第 0006 号 内訳書
排水工			1	式			
側溝工			1	式			第 0007 号 内訳書

本 工 事 費 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

費目 工種 種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
集水樹工					第 0008 号 内訳書
	1	式			
排水施設工					第 0009 号 内訳書
	1	式			
付帯工					
	1	式			
付帯工					第 0010 号 内訳書
	1	式			
仮設工					
	1	式			
仮舗装工					第 0011 号 内訳書
	1	式			
工事用道路工					第 0012 号 内訳書
	1	式			
交通管理工					第 0013 号 内訳書
	1	式			
直接工事費計					
	1	式			
共通仮設費計					
	1	式			
運搬費					第 0910 号 内訳書
	1	式			
事業損失防止施設費					第 0925 号 内訳書
	1	式			
共通仮設費 (率分)					【千円止】
	1	式			

本 工 事 費 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

費目	工種	種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
純工事費			1	式			
現場管理費			1	式			【千円止】
工事原価			1	式			
一般管理費等			1	式			
スクラップ評価額			1	式			第 0985 号 内訳書
工事価格			1	式			【万円止】
消費税及び地方消費税相当額			1	式			
本工事費計			1	式			

第0001号 内訳書
 構造物取壊し工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0010) 舗装版切断	1	式			第0001号下内
(AMA0020) 舗装版破碎	1	式			第0002号下内
(AMA0030) コンクリート構造物取壊し	1	式			第0003号下内
(AMA0180) 構造物撤去	1	式			第0004号下内
合 計					

第0002号 内訳書
 掘削工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0070) 床掘	1	式			第0005号下内
(AMA0040) 掘削	1	式			第0006号下内
(AMA0080) 埋戻し	1	式			第0007号下内
(AMA0050) 土砂等運搬	1	式			第0008号下内
合 計					

第0003号 内訳書
盛土工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0090) 押え盛土					第0009号下内
	1	式			
合 計					

第0004号 内訳書
法面整形工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0300) 法面整形(盛土部)					第0010号下内
	1	式			
合 計					

第0005号 内訳書
残土処理工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0100) 残土等処分					第0011号下内
	1	式			
(AMA0110) 舗装版切断濁水処理工					第0012号下内
	1	式			
合 計					

第0006号 内訳書
アスファルト舗装工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0120) アスファルト舗装					第0013号下内
	1	式			
合 計					

第0007号 内訳書
側溝工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0140) L型側溝	1	式			第0014号下内
(AMA0150) 横断水抜	1	式			第0015号下内
(AMA0190) 排水溝	1	式			第0016号下内
合 計					

第0008号 内訳書
集水樹工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0160) 雨水樹	1	式			第0017号下内
(AMA0170) 集水樹	1	式			第0018号下内
合 計					

第0009号 内訳書
排水施設工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0230) 取付管	1	式			第0019号下内
(AMA0130) 排水管	1	式			第0020号下内
合 計					

第0010号 内訳書
付帯工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0250) 地先境界	1	式			第0021号下内
(AMA0260) 転落防止柵	1	式			第0022号下内
(AMA0270) 立入防止柵	1	式			第0023号下内
(AMA0280) 石積擁壁補修	1	式			第0024号下内
(AMA0290) 植生工	1	式			第0025号下内
(AMA0310) 区画線工	1	式			第0026号下内
合 計					

第0011号 内訳書
仮舗装工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0220) 仮舗装	1	式			第0027号下内
合 計					

第0012号 内訳書
工事用道路工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0060) 敷鉄板	1	式			第0028号下内
合 計					

第0013号 内訳書
交通管理工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0200) 交通誘導警備員	1	式			第0029号下内
合 計					

第0910号 内訳書
運搬費

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0240) 仮設材運搬費	1	式			第0030号下内
合 計					

第0925号 内訳書
事業損失防止施設費

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0210) 家屋調査費	1	式			第0031号下内
合 計					

第0985号 内訳書
スクラップ評価額

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0040) スクラップ へビーH3	1	式			
合 計					

第0001号 下位内訳書
 AMA0010 舗装版切断

1 式 当り
 適用年版 S3004

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB430510) 舗装版切断					第0001号単価表
J01=アスファルト舗装版, J02=15cm以下, J05=全ての費用	122	m			
(CB430510) 舗装版切断					第0002号単価表
J01=コンクリート舗装版, J03=15cm以下, J05=全ての費用	21	m			
合 計					
	1	式			円/式

第0002号 下位内訳書
 AMA0020 舗装版破碎

1 式 当り
 適用年版 S3004

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB440820) 舗装版破碎					第0003号単価表
	458	m2			
合 計					
	1	式			円/式

第0003号 下位内訳書
AMA0030 コンクリート構造物取壊し

1 式 当り
適用年版 S3004

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(WB811810) 構造物とりこわし					第0004号単価表
J01=鉄筋構造物, J02=機械施 工, J03=10m3以上, J04=無, J05=無, J06=必 要	22	m3			
(WB811810) 構造物とりこわし					第0005号単価表
J01=無筋構造物, J02=機械施 工, J03=10m3未満, J04=無, J05=無, J06=必 要	3	m3			
合 計					
	1	式			円/式

第0004号 下位内訳書
AMA0180 構造物撤去

1 式 当り
適用年版 S3004

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB420840) 金網(フェンス)・支柱(立入防止柵)					第0006号単価表
J01=撤去	58	m			
(WB810770) 防護柵(横断・転落防止柵)撤去工					第0007号単価表
J01=コンクリート建込, J02=ビ ル式, J03=3m, J04=無, J05=無	41	m			
合 計					
	1	式			円/式

第0005号 下位内訳書
AMA0070 床掘

1 式 当り
適用年版 S3004

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB210030) 床掘り					第0008号単価表
J01=土砂, J02=上記以外(小規模), J05=全ての費用	6	m3			
合 計					
	1	式			円/式

第0006号 下位内訳書
AMA0040 掘削

1 式 当り
適用年版 S3004

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB210100) 掘削					第0009号単価表
J01=土砂, J02=上記以外(小規模), J06=小規模(標準)	149	m3			
合 計					
	1	式			円/式

第0007号 下位内訳書
AMA0080 埋戻し

1 式 当り
適用年版 S3004

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB210410) 埋戻し					第0010号単価表
J01=上記以外(小規模), J02=土砂, J04=全ての費用	35	m3			
合 計					
	1	式			円/式

第0008号 下位内訳書
AMA0050 土砂等運搬

1 式 当り
適用年版 S3004

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0230) ダンプトラック運搬4t積 AS, 無筋CO殻 DID区間有 7.0km以下	26	m3			第0011号単価表
(SJ0250) ダンプトラック運搬4t積 CO殻 (鉄筋) DID区間有 7.0km以下	22	m3			第0013号単価表
(CB227010) 殻運搬 J01=Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし, J02=人力積込, J03=有り, J07=8.0km以下, J16=全ての費用	0.5	m3			第0014号単価表
(CB210110) 土砂等運搬 J01=小規模, J02=バックホ山積0.28m3(平積0.2m3), J03=土砂(岩塊・玉石混り土含む), J04=有り, J14=7.0km以下	16	m3			第0015号単価表
(CB010410) 現場発生品・支給品運搬 J01=クレーン装置付2t級2t吊, J02=14.0km以下, J03=0.8t超1.1t以下	1	回			第0016号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0009号 下位内訳書
AMA0090 押え盛土

1 式 当り
適用年版 S3004

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB210520) 路床盛土 J01=2.5m以上4.0m未満	265	m3			第0017号単価表
(CB210510) 路体(築堤)盛土 J01=2.5m以上4.0m未満	372	m3			第0018号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0010号 下位内訳書
 AMA0300 法面整形(盛土部)

1 式 当り
 適用年版 S3004
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB220010) 法面整形					第0019号単価表
J01=盛土部, J02=無し, J03=無し, J04=砂質土、砂及び砂質土、粘性土, J05=全ての費用	324	m2			
合 計					
	1	式			円/式

第0011号 下位内訳書
 AMA0100 残土等処分

1 式 当り
 適用年版 S3004
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z132597000) 廃材処理料 (東部地区) A S 殻	22	m3			
(Z132597010) 廃材処理料 (東部地区) 無筋 C 殻	4	m3			
(Z132597020) 廃材処理料 (東部地区) 有筋 C 殻	22	m3			
(Z132597040) 廃材処理料 (東部地区) 路盤材 (上層・下層)	16	m3			
合 計					
	1	式			円/式

第0012号 下位内訳書
 AMA0110 舗装版切断濁水処理工

1 式 当り
 適用年版 S3004

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0010) 舗装版切断濁水処理工	1	式			第0020号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0013号 下位内訳書
 AMA0120 アスファルト舗装

1 式 当り
 適用年版 S3004

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0180) A. アスファルト舗装	189	m2			第0021号単価表
(SJ0190) B. アスファルト舗装	258	m2			第0024号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0014号 下位内訳書
 AMA0140 L型側溝

1 式 当り
 適用年版 S3004

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0020) L型側溝 GL22-S2	34	m			第0028号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0015号 下位内訳書
AMA0150 横断水抜

1 式 当り
適用年版 S3004
(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0030) 横断水抜 POU-B250	13	m			第0036号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0016号 下位内訳書
AMA0190 排水溝

1 式 当り
適用年版 S3004
(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0080) 排水溝 高密度ポリエチレン製 溝幅250	45	m			第0041号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0017号 下位内訳書
AMA0160 雨水枳

1 式 当り
適用年版 S3004
(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0040) 雨水枳	1	基			第0043号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0018号 下位内訳書
AMA0170 集水桝

1 式 当り
適用年版 S3004
(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0050) A. 集水桝	1	基			第0046号単価表
(SJ0060) B. 集水桝	1	基			第0048号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0019号 下位内訳書
AMA0230 取付管

1 式 当り
適用年版 S3004
(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0200) 取付管 VU φ 200	1	式			第0051号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0020号 下位内訳書
AMA0130 排水管

1 式 当り
適用年版 S3004
(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0210) 排水管 VU φ 200	1	式			第0058号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0021号 下位内訳書
AMA0250 地先境界

1 式 当り
適用年版 S3004

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0100) 地先境界 CK-3	39	m			第0061号単価表
(SJ0110) 舗装止め HD1-300	6	m			第0063号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0022号 下位内訳書
AMA0260 転落防止柵

1 式 当り
適用年版 S3004

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0120) 転落防止柵 GF3-S3	41	m			第0064号単価表
(SJ0170) 転落防止柵加工費	1	式			第0066号単価表
(SJ0150) 転落防止柵基礎	1	式			第0067号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0023号 下位内訳書
AMA0270 立入防止柵

1 式 当り
適用年版 S3004

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0130) 鉄線柵 Tf	85	m			第0071号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0024号 下位内訳書
AMA0280 石積擁壁補修

1 式 当り
適用年版 S3004

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(WB810810) モルタル吹付工 J01=8cm, J02=500m2未満, J03=無, J04=無	38	m2			第0073号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0025号 下位内訳書
AMA0290 植生工

1 式 当り
適用年版 S3004

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(WB810830) 機械播種施工による植生工 J01=種子散布工, J03=1000m2以上(標準), J04=無	1,316	m2			第0074号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0026号 下位内訳書
 AMA0310 区画線工

1 式 当り
 適用年版 S3004

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(WB821210) 区画線設置					第0075号単価表
J01=無し, J02=溶融式手 動, J03=無し, J04=ビアラ 30cm, J05=無し, J06=1.5mm, J07=無し, J08= 無し, J09=含有量15~18%, J11=白, J12=ア スファルト舗装, J13=全ての費用	2	m			
(WB821210) 区画線設置					第0076号単価表
J01=無し, J02=溶融式手 動, J03=無し, J04=ビアラ 45cm, J05=無し, J06=1.5mm, J07=無し, J08= 無し, J09=含有量15~18%, J11=白, J12=ア スファルト舗装, J13=全ての費用	17	m			
(WB821210) 区画線設置					第0077号単価表
J01=無し, J02=溶融式手 動, J03=無し, J04=矢印・記号・文字 15cm換 算, J05=無し, J06=1.5mm, J07=無し, J08=無 し, J09=含有量15~18%, J11=白, J12=ア スファルト舗装, J13=全ての費用	13	m			
合 計					
	1	式			円/式

第0027号 下位内訳書
AMA0220 仮舗装

1 式 当り
適用年版 S3004

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB410261) 表層(歩道部)					第0078号単価表
J01=1.4m未満(仕上厚50mm以下), J02=50mm, J03=mm, J04=mm, J05=各種(2.20以上2.30t/m3未満), J06=無し, J07=全ての費用	78	m2			
(SJ9110) 路盤工(不陸整正) クハ ⁶ 60kg~80kg 補足材無し					第0079号単価表
	62	m2			
(CB410031) 下層路盤(歩道部)					第0023号単価表
J01=175mmを超え200mm以下, J02=再生クマシヤ ⁷ RC-40, J03=全ての費用	15	m2			
合 計					
	1	式			円/式

第0028号 下位内訳書
AMA0060 敷鉄板

1 式 当り
適用年版 S3004

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(WB253610) 敷鉄板設置・撤去					第0080号単価表
J01=設置・撤去, J02=標準(1.0)	278	m2			
(D251930) 敷鉄板賃料					第0081号単価表
J01=22×1, 524×3, 048, J02=供用日数91~180日, J03=91日, J04=有, J05=無, J06=t/枚	60	枚			
合 計					
	1	式			円/式

第0029号 下位内訳書
AMA0200 交通誘導警備員

1 式 当り
適用年版 S3004

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(WB010212) 交通誘導警備員B					第0082号単価表
J01=昼間勤務(交替要員有り)		人日			
(WB010212) 交通誘導警備員B					第0083号単価表
J01=昼間勤務(交替要員無し)		人日			
合 計					
	1	式			円/式

第0030号 下位内訳書
AMA0240 仮設材運搬費

1 式 当り
適用年版 S3004

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(WB010020) 基地積込み→現場取卸し 仮設材等の運搬(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄)					第0084号単価表
J01=2400 円/t, J02=各種(実数入 力), J03=0, J04=無, J05=円/t	48	t			現場管理費、一般管理 費の対象
(WB010030) 仮設材等の積込み取卸し費					第0085号単価表
J01=積込み、取卸し(片道分)	48	t			現場管理費、一般管理 費の対象
(WB010020) 現場積込み→基地取卸し 仮設材等の運搬(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄)					第0084号単価表
J01=2400 円/t, J02=各種(実数入 力), J03=0, J04=無, J05=円/t	48	t			現場管理費、一般管理 費の対象
(WB010030) 仮設材等の積込み取卸し費					第0085号単価表
J01=積込み、取卸し(片道分)	48	t			現場管理費、一般管理 費の対象
合 計					
	1	式			円/式

第0031号 下位内訳書
 AMA0210 家屋調査費

1 式 当り
 適用年版 S3004

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0010) 地盤変動影響調査等 [全間接費の対象外]	1	式			別紙設計書参照(部独自)
合 計					
	1	式			円/式

第0001号 単価表 機材構成比情報
 CB430510 舗装版切断

1 m 当り
 適用年版 S3004

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
コンクリートカッタ[ハキューム式・湿式]			【損料】		M001161010
切削深20cm級	M001161010				
特殊作業員					R0101
	R0101				
普通作業員					R0102
	R0102				
コンクリートカッタ (プレート)					Z006540003
径22インチ	Z006540003				
ガソリン					Z006704001
レキユア-	Z006704001				
標準単価		積算単価			
	1 m	当り		円/m	
条件名称	入力値	条件値			
J01 舗装版種別	1	アスファルト舗装版			
J02 アスファルト舗装版厚	1	15cm以下			
J05 費用の内訳	1	全ての費用			

第0002号 単価表 機労材構成比情報
 CB430510 舗装版切断

1 m 当り
 適用年版 S3004

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
コンクリートカッタ【パキューム式・湿式】			【損料】		M001161010
切削深20cm級	M001161010				
特殊作業員					R0101
	R0101				
普通作業員					R0102
	R0102				
コンクリートカッタ (フレート)					Z006540003
径22インチ	Z006540003				
ガソリン					Z006704001
レキユア	Z006704001				
標準単価		積算単価			
	1 m	当り		円/m	
条件名称	入力値	条件	値		
J01 舗装版種別	2	コンクリート舗装版			
J03 コンクリート舗装版厚	1	15cm以下			
J05 費用の内訳	1	全ての費用			

第0003号 単価表 機労材構成比情報
 CB440820 舗装版破碎

1 m2 当り
 適用年版 S3004

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
バックホ(クロー) [超小旋回型]			【賃料】		L001010006
山積0.28m3	L001010006				
普通作業員					R0102
	R0102				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
運転手(特殊)					R0114
	R0114				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	

第0004号 単価表
WB811810 構造物とりこわし

1 m3 当り
適用年版 S3004

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Q001610002) 構造物とりこわし工 鉄筋構造物 機械施工	1	m3			[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ) Σ[1]	1	式			
合 計					
	1	m3			円/m3
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 構造物区分	2		鉄筋構造物		
J02 工法区分	1		機械施工		
J03 施工規模による加算	1		10m3以上		
J04 時間的制約を受ける場合の補正	1		無		
J05 夜間作業補正	1		無		
J06 低騒音・低振動対策	1		必要		

第0005号 単価表
WB811810 構造物とりこわし

1 m3 当り
適用年版 S3004

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Q001610001) 構造物とりこわし工 無筋構造物 機械施工	1	m3			[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ) Σ[1]	1	式			
合 計					
	1	m3			円/m3
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 構造物区分	1		無筋構造物		
J02 工法区分	1		機械施工		
J03 施工規模による加算	2		10m3未満		
J04 時間的制約を受ける場合の補正	1		無		
J05 夜間作業補正	1		無		
J06 低騒音・低振動対策	1		必要		

第0006号 単価表 機劣材構成比情報
CB420840 金網(フェンス)・支柱(立入防止柵)

1 m 当り
適用年版 S3004

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
普通作業員					R0102
	R0102				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
標準単価		積算単価			
	1 m	当り		円/m	
条件名称 入力値 条件値					
J01 作業区分 2 撤去					

第0007号 単価表
WB810770 防護柵(横断・転落防止柵)撤去工

100 m 当り
適用年版 S3004

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
(Q001168004) 横断・転落防止柵撤去工 CO建込用 ビーム式・パネ式	100	m			[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ) Σ[1]	1	式			
合計					
	1	m			円/m
条件名称 入力値 条件値					
J01 施工区分	3		コンクリート建込		
J02 防護柵種類	1		ビーム式・パネ式		
J03 支柱間隔	4		3m		
J04 時間的制約を受ける場合の補正	1		無		
J05 夜間作業の補正	1		無		

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
バックホウ(クロー) [後方超小旋回型]			【損料】		M000202096
排ガス型(第2次) 山積0.28m3	M000202096				
運転手(特殊)					R0114
	R0114				
普通作業員					R0102
	R0102				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値	条件	値		
J01 土質区分	1	土砂			
J02 施工方法	5	上記以外(小規模)			
J05 費用の内訳	1	全ての費用			

第0009号 単価表 機劣材構成比情報
CB210100 掘削

1 m3 当り
適用年版 S3004

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
バックホ(クロー) [標準]			【損料】		M000202015
排ガス型(第2次) 山積0.28m3	M000202015				
運転手(特殊)					R0114
	R0114				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値		条件値		
J01 土質	1		土砂		
J02 施工方法	5		上記以外(小規模)		
J06 施工数量	5		小規模(標準)		

第0010号 単価表 機労材構成比情報
CB210410 埋戻し

1 m3 当り
適用年版 S3004

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
バックホ(クロー) [後方超小旋回型]			【損料】		M000202096
排ガス型(第2次) 山積0.28m3	M000202096				
クハ及びビラマ			【損料】		M000806001
質量 60~80kg	M000806001				
普通作業員					R0102
	R0102				
特殊作業員					R0101
	R0101				
運転手(特殊)					R0114
	R0114				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
ガソリン					Z006704001
レギュラー	Z006704001				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値	条件	値		
J01 施工方法	5		上記以外(小規模)		
J02 土質区分	1		土砂		
J04 費用の内訳	1		全ての費用		

第0011号 単価表

SJ0230

ダンプトラック運搬4t積
AS, 無筋CO殻 DID区間有 7.0km以下

10 m3 当り

適用年版 S3004

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0240) ダンプトラック運搬 4t積	0.78	日			第0012号単価表
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m3			整数止め切捨て 円/m3

第0012号 単価表

SJ0240

ダンプトラック運搬
4t積

1 日 当り

適用年版 S3004

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0115) 運転手(一般)	1	人			
(Z006702002) 軽油 1.2号	42	L			
(TJ0050) ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 4t積級 路面状況 - 良好	1.16	共用日			
(Z010020045) タイヤ損耗費 4t積級 良好 供用日	1.16	供用日			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	日			整数止め切捨て 円/日

第0013号 単価表

SJ0250

ダンプトラック運搬4t積
CO殻（鉄筋）DID区間有 7.0km以下

10 m3 当り
適用年版 S3004

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0240) ダンプトラック運搬 4t積	0.822	日			第0012号単価表
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m3			整数止め切捨て 円/m3

第0014号 単価表 機劣材構成比情報

CB227010

殻運搬

1 m3 当り
適用年版 S3004

名 称 / 規 格	東 京 単 価	構 成 比	地 区 単 価	明 細 情 報	摘 要
ダンプトラック[オノロード・ディーゼル] 2t積級	MP03010010		【損料】		M000301001
運転手(一般)	R0115				R0115
軽油 1.2号	Z006702002				Z006702002
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 殻発生作業	1		Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし		
J02 積込工法区分	2		人力積込		
J03 DID区間の有無	2		有り		
J07 運搬距離(km)(DID区間有)	10		8.0km以下		
J16 費用の内訳	1		全ての費用		

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
ダンプトラック[オロード・ディーゼル]			【損料】		M000301002
4t積級	MP03010020				
運転手(一般)					R0115
	R0115				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値		条件値		
J01 土砂等発生現場	2		小規模		
J02 積込機種・規格	5		バックホ積0.28m3(平積0.2m3)		
J03 土質	1		土砂(岩塊・玉石混り土含む)		
J04 DID区間の有無	2		有り		
J14 運搬距離(km)(DID区間有)	9		7.0km以下		

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
トラック[クレーン装置付]			【損料】		M000302009
ヘーストラック2t級 吊能力2.0t	M000302009				
運転手(特殊)					R0114
	R0114				
普通作業員					R0102
	R0102				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 回	当り		円/回	
条件名称	入力値		条件値		
J01 トラック機種	1		クレーン装置付2t級2t吊		
J02 片道運搬距離(km)	4		14.0km以下		
J03 1回当り平均積載質量(t)	6		0.8t超1.1t以下		

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
振動ロー(舗装用)[搭乗・コンパント式] 運転質量3~4t	L001070011		【賃料】		L001070011
ブルドーザ[普通・排出ガス対策型(1次基準)] 3t級	M000101008		【損料】		M000101008
運転手(特殊)	R0114				R0114
普通作業員	R0102				R0102
軽油 1.2号	Z006702002				Z006702002
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値	条件値			
J01 平均幅員	2	2.5m以上4.0m未満			

第0018号 単価表 機労材構成比情報
 CB210510 路体(築堤)盛土

1 m3 当り
 適用年版 S3004

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
フルドーザ [普通・排出ガス対策型(1次基準)] 3t級	M000101008		【損料】		M000101008
振動ロー(舗装用) [搭乗・コンバインド式] 運転質量3~4t	L001070011		【賃料】		L001070011
運転手(特殊)	R0114				R0114
普通作業員	R0102				R0102
軽油 1.2号	Z006702002				Z006702002
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値		条件値		
J01 施工幅員	2		2.5m以上4.0m未満		

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
バック材(クロー) [標準]			【損料】		M000202019
排ガス型(第2次) 山積0.8m3	M000202019				
普通作業員					R0102
	R0102				
運転手(特殊)					R0114
	R0114				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称					
J01 整形箇所	入力値	1	盛土部	条件値	
J02 法面締固めの有無	2	無し			
J03 現場制約の有無	2	無し			
J04 土質	1	け質土、砂及び砂質土、粘性土			
J05 費用の内訳	1	全ての費用			

第0020号 単価表
SJ0010 舗装版切断濁水処理工

1 式 当り
適用年版 S3004
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z132542700) 舗装版切断濁水運搬費 ダンプトラック 2 t 積級	1	回			
(Z132543710) 舗装版切断濁水処分費 (東部地区) アスファルト舗装版	0.141	m ³			
(Z132543810) 舗装版切断濁水処分費 (東部地区) コンクリート舗装版	0.141	m ³			
合 計					
	1	式			整数止め切捨て 円/式

第0021号 単価表
SJ0180 A. アスファルト舗装

100 m² 当り
適用年版 S3004
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB410261) 表層(歩道部)	100	m ²			第0022号単価表
(CB410031) 下層路盤(歩道部)	100	m ²			第0023号単価表
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m ²			整数止め切捨て 円/m ²

第0022号 単価表 機劣材構成比情報
CB410261 表層(歩道部)

1 m2 当り
適用年版 S3004

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
AS7イコシヤ[クロー型]			【損料】		M001003018
舗装幅1.4~3.0m	M001003018				
振動ロー(舗装用)[搭乗・コンパイント式]			【賃料】		L001070011
運転質量3~4t	L001070011				
普通作業員					R0102
	R0102				
特殊作業員					R0101
	R0101				
運転手(特殊)					R0114
	R0114				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
アスファルト混合物					Y001102000 -00011
密粒度キヤップAS(13)小型車割増	ZP41010040				
アスファルト乳剤					Z004130002
PK-3 プライムコート用	Z004130002				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
	標準単価		積算単価		
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値		条件値		
J01 平均幅員	3		1.4m以上		
J02 1層当平均仕上厚 50mm以下			mm		
J03 1層当平均仕上厚 50mm超70mm以下			mm		
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下	50		50 mm		
J05 材料	23		各種(2.30以上2.40t/m3未満)		
J06 瀝青材料種類	2		プライムコート PK-3		
J07 費用の内訳	1		全ての費用		

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
小型パック材(クロー) [標準] 山積0.11m3 (平積0.08m3)	L001011002		【賃料】		L001011002
振動ロー(舗装用) [搭乗・コンパインド式] 運転質量3~4t	L001070011		【賃料】		L001070011
普通作業員	R0102				R0102
運転手(特殊)	R0114				R0114
特殊作業員	R0101				R0101
再生クラッシュラン RC-40	Z002122003				Z002122003
軽油 1.2号	Z006702002				Z006702002
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値	条件	値		
J01 平均厚さ	4		175mmを超え200mm以下		
J02 材料	6		再生クラッシュラン RC-40		
J03 費用の内訳	1		全ての費用		

第0024号 単価表
 SJ0190 B. アスファルト舗装

100 m2 当り
 適用年版 S3004

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB410261) 表層(歩道部)	100	m2			第0025号単価表
(SJ9100) 路盤工(不陸整正) タンハ°60~80kg 補足材RC-40 3m3/100m ²	100	m2			第0026号単価表
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m2			整数止め切捨て 円/m2

第0025号 単価表 機勞材構成比情報
CB410261 表層(歩道部)

1 m2 当り
適用年版 S3004

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
ASフィニッシュ[ロー型]			【損料】		M001003018
舗装幅1.4~3.0m	M001003018				
振動ロー(舗装用)[搭乗・コンバインド式]			【賃料】		L001070011
運転質量3~4t	L001070011				
普通作業員					R0102
	R0102				
特殊作業員					R0101
	R0101				
運転手(特殊)					R0114
	R0114				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
アスファルト混合物					Y001102000 -00012
再生密粒度AS(13)小型車割増	ZP41010040				
アスファルト乳剤					Z004130002
PK-3 プライムコート用	Z004130002				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値		条件値		
J01 平均幅員	3		1.4m以上		
J02 1層当平均仕上厚 50mm以下			mm		
J03 1層当平均仕上厚 50mm超70mm以下			mm		
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下	50		50 mm		
J05 材料	23		各種(2.30以上2.40t/m3未満)		
J06 瀝青材料種類	2		プライムコート PK-3		
J07 費用の内訳	1		全ての費用		

第0026号 単価表

SJ9100

路盤工(不陸整正) タンパ 60~80kg
補足材RC-40 3m³/100m²

100 m² 当り

適用年版 S3004

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0102) 普通作業員	2.857	人			2*100/70
(Z002122003) 再生クラッシュヤーン RC-40	3.75	m ³			100*3/100*(1+0.25)
(SJ9030) タンパ運転(路盤工) 質量60~80kg 機-23	0.833	日			第0027号単価表 100/120
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m ²			整数止め切捨て 円/m ²

第0027号 単価表

SJ9030

タンパ運転(路盤工)
質量60~80kg 機-23

1 日 当り

適用年版 S3004

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0101) 特殊作業員	1	人			
(Z006704001) ガソリン レキユール	5	L			
(M000806001) タンパ及びピランマ 質量 60~80kg	1.6	供用日	【損料】		
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	日			整数止め切捨て 円/日

第0028号 単価表
 SJ0020 L型側溝
 GL22-S2

10 m 当り
 適用年版 S3004
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CD422510W) 歩車道境界ブロック	10	m			第0029号単価表
(SJ9300) 基礎砕石工 (人力) RC-40 仕上げ厚10cm	5	m ²			第0030号単価表
(CD240010) コンクリート	0.123	m ³			第0031号単価表
(CD240010) コンクリート	0.543	m ³			第0032号単価表
(CB224710) 目地板	0.054	m ²			第0033号単価表
(CB240210) 型枠	1.64	m ²			第0034号単価表
(CB240210) 型枠	1.5	m ²			第0035号単価表
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m			整数止め切捨て 円/m

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
ブロック工					R0108
	R0108				
普通作業員					R0102
	R0102				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
公団ブロック (面取りC10)					Y000800001
100×100×600mm(1m当りの単価)	ZP02352001				-00001
標準単価		積算単価			
	1 m	当り		円/m	
条件名称	入力値		条件値		
J01 作業区分	1		設置		
J02 ブロック規格	4		各種(600mm以下、50kg未満)		
J03 基礎砕石の有無	1		無し		
J04 均し基礎コンクリート規格	6		不要		

第0030号 単価表

SJ9300

基礎碎石工 (人力)
RC-40 仕上げ厚10cm

100 m2 当り

適用年版 S3004

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0125) 土木一般世話役	1.1	人			[1]
(R0101) 特殊作業員	1.1	人			[1]
(R0102) 普通作業員	5.9	人			[1]
(Z002122003) 再生クラッシャー RC-40	12	m ³			100*10/100*(1+0.2)
(ZS8000004) 諸雑費 (率+まるめ) Σ[1] * 0.02	1	式			
合 計					
	1	m ²			整数止め切捨て 円/m ²

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要																														
普通作業員					R0102																														
	R0102																																		
特殊作業員					R0101																														
	R0101																																		
土木一般世話役					R0125																														
	R0125																																		
生コンクリート (高炉) 18-8-25 (20) W/C指定無し					Z120300200																														
	Z002012004																																		
標準単価		積算単価																																	
	1 m3	当り		円/m3																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>条件名称</th> <th>入力値</th> <th>条件値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>J01 構造物種別</td> <td>1</td> <td>無筋・鉄筋構造物</td> </tr> <tr> <td>J02 施工条件</td> <td>2</td> <td>打設量10m3/日未満かつ高2m以下</td> </tr> <tr> <td>J03 コンクリート規格</td> <td>6</td> <td>高炉セメント B18-8 W/C指定無し</td> </tr> <tr> <td>J05 養生工の種類</td> <td>1</td> <td>養生無し</td> </tr> <tr> <td>J07 現場内小運搬の有無</td> <td>2</td> <td>無し</td> </tr> <tr> <td>J13 費用の内訳</td> <td>1</td> <td>全ての費用</td> </tr> <tr> <td>J14 生コンクリート割増の有無</td> <td>2</td> <td>有り</td> </tr> <tr> <td>J15 生コン小型車割増額(実数入力)</td> <td>3,000</td> <td>3000 円/m3</td> </tr> <tr> <td>J16 生コンその他割増額(実数入力)</td> <td>0</td> <td>0 円/m3</td> </tr> </tbody> </table>						条件名称	入力値	条件値	J01 構造物種別	1	無筋・鉄筋構造物	J02 施工条件	2	打設量10m3/日未満かつ高2m以下	J03 コンクリート規格	6	高炉セメント B18-8 W/C指定無し	J05 養生工の種類	1	養生無し	J07 現場内小運搬の有無	2	無し	J13 費用の内訳	1	全ての費用	J14 生コンクリート割増の有無	2	有り	J15 生コン小型車割増額(実数入力)	3,000	3000 円/m3	J16 生コンその他割増額(実数入力)	0	0 円/m3
条件名称	入力値	条件値																																	
J01 構造物種別	1	無筋・鉄筋構造物																																	
J02 施工条件	2	打設量10m3/日未満かつ高2m以下																																	
J03 コンクリート規格	6	高炉セメント B18-8 W/C指定無し																																	
J05 養生工の種類	1	養生無し																																	
J07 現場内小運搬の有無	2	無し																																	
J13 費用の内訳	1	全ての費用																																	
J14 生コンクリート割増の有無	2	有り																																	
J15 生コン小型車割増額(実数入力)	3,000	3000 円/m3																																	
J16 生コンその他割増額(実数入力)	0	0 円/m3																																	

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
普通作業員					R0102
	R0102				
特殊作業員					R0101
	R0101				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
生コンクリート (高炉)					Z120300200
18-8-25 (20) W/C指定無し	Z002012004				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値	条件値			
J01 構造物種別	2	小型構造物			
J02 施工条件	4	打設地上高さ2m以下			
J03 コンクリート規格	6	高炉セメント B18-8 W/C指定無し			
J05 養生工の種類	2	一般養生			
J07 現場内小運搬の有無	2	無し			
J13 費用の内訳	1	全ての費用			
J14 生コンクリート割増の有無	2	有り			
J15 生コン小型車割増額(実数入力)	3,000	3000 円/m3			
J16 生コンその他割増額(実数入力)	0	0 円/m3			

第0033号 単価表 機労材構成比情報
CB224710 目地板

1 m2 当り
適用年版 S3004

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
普通作業員					R0102
	R0102				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
瀝青質目地板 厚10mm					Z004150001
	Z004152001				
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値		条件値		
J01 目地板の種類	1		瀝青質目地板t=10		

第0034号 単価表 機労材構成比情報
CB240210 型枠

1 m2 当り
適用年版 S3004

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
型わく工					R0133
	R0133				
普通作業員					R0102
	R0102				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値		条件値		
J01 型枠の種類	1		一般型枠		
J02 構造物の種類	4		均しコンクリート		

第0035号 単価表 機労材構成比情報
CB240210 型枠

1 m2 当り
適用年版 S3004

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
型わく工					R0133
	R0133				
普通作業員					R0102
	R0102				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称 入力値 条件値					
J01 型枠の種類		1	一般型枠		
J02 構造物の種類		2	小型構造物		

第0036号 単価表
SJ0030 横断水抜
POU-B250

10 m 当り
適用年版 S3004
(上段:前回 下段:今回)

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
(WB821410) U型側溝	10	m			第0037号単価表
(WB821430) 蓋版	10	枚			第0038号単価表
(SJ0070) 基礎コンクリート版設置 基礎版2000×400×100 基礎材含む	10	m			第0039号単価表
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合計					
	1	m			整数止め切捨て 円/m

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Q001365003) U型側溝 昼間 L2000 1000kg以下 制約無	10	m			[1]
(Y000300000) -00003 道路用鉄筋コンクリート側溝 3種 250 250×1000mm	10	個			[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ) Σ[1]	1	式			
合 計					
	1	m			円/m
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 作業区分	1		据付け		
J02 L=1,000mmの使用の有無	2		有り		
J03 夜間作業の有無	2		無し		
J04 U型側溝の種類	4		側溝(各種)		
J06 U型側溝の規格・仕様	2		L=2000mm		
J07 U型側溝の質量	3		1000kg/個以下		
J08 時間的制約の有無	3		無し		
J09 施工箇所における補正	1		無し		
J10 基礎碎石施工の有無	2		無し		
J12 基礎碎石設計数量(表数入力)			m3/10m		

第0038号 単価表
WB821430 蓋版

100 枚 当り
適用年版 S3004

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要																					
(Q001367001) 蓋版コンクリート・鋼製 昼間 40kg以下 制約無	100	枚			[1]																					
(Y000301000) -00005 鋼製グレーチング蓋[滑止め細目] ボルト固定式 250用 T-25	100	枚			[1]																					
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ) Σ[1]	1	式																								
合 計																										
	1	枚			円/枚																					
<table border="0" style="width:100%"> <tr> <td style="width:33%">条 件 名 称</td> <td style="width:33%">入 力 値</td> <td style="width:33%">条 件 値</td> </tr> <tr> <td>J01 作業区分</td> <td>1</td> <td>据付け</td> </tr> <tr> <td>J02 夜間作業の有無</td> <td>2</td> <td>無し</td> </tr> <tr> <td>J03 蓋版の種類</td> <td>5</td> <td>蓋版(各種)</td> </tr> <tr> <td>J05 規格・仕様区分</td> <td>1</td> <td>40kg/枚以下</td> </tr> <tr> <td>J06 時間的制約の有無</td> <td>3</td> <td>無し</td> </tr> <tr> <td>J07 施工箇所における補正</td> <td>1</td> <td>無し</td> </tr> </table>						条 件 名 称	入 力 値	条 件 値	J01 作業区分	1	据付け	J02 夜間作業の有無	2	無し	J03 蓋版の種類	5	蓋版(各種)	J05 規格・仕様区分	1	40kg/枚以下	J06 時間的制約の有無	3	無し	J07 施工箇所における補正	1	無し
条 件 名 称	入 力 値	条 件 値																								
J01 作業区分	1	据付け																								
J02 夜間作業の有無	2	無し																								
J03 蓋版の種類	5	蓋版(各種)																								
J05 規格・仕様区分	1	40kg/枚以下																								
J06 時間的制約の有無	3	無し																								
J07 施工箇所における補正	1	無し																								

第0039号 単価表
SJ0070 基礎コンクリート版設置
基礎版2000×400×100 基礎材含む

10 m 当り
適用年版 S3004
(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB422510) 歩車道境界ブロック	10	m			第0040号単価表
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m			整数止め切捨て 円/m

第0040号 単価表 機労材構成比情報
CB422510 歩車道境界ブロック

1 m 当り
適用年版 S3004

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
バック材(クロー) [標準] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	L001010007		【賃料】		L001010007
普通作業員	R0102				R0102
ブロック工	R0108				R0108
土木一般世話役	R0125				R0125
特殊作業員	R0101				R0101
基礎板 (400) 2000×400×100mm(1m当りの単価)	ZP02352002				Y000800001 -00006
再生クラッシュヤーン RC-40	Z002122003				Z002122003
軽油 1.2号	Z006702002				Z006702002
標準単価		積算単価			
	1 m	当り		円/m	
条件名称	入力値	条件値			
J01 作業区分	1	設置			
J02 ブロック規格	5	各種(2000mm以下、50~550kg未満)			
J03 基礎砕石の有無	2	有り			
J04 均し基礎コンクリート規格	6	不要			

第0041号 単価表

SJ0080

排水溝

高密度ポリエチレン製 溝幅250

10 m 当り

適用年版 S3004

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0020) 波付U字溝 高密度ポリエチレン製 L=4000	2.5	本			
(TJ0030) アンカー D16×850 波付U字溝固定用	20	本			
(SJ0090) U字溝布設	10	m			第0042号単価表
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m			整数止め切捨て 円/m

第0042号 単価表

SJ0090

U字溝布設

10 m 当り

適用年版 S3004

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0102) 普通作業員	0.29	人			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m			整数止め切捨て 円/m

第0043号 単価表
SJ0040 雨水枿

1 基 当り
適用年版 S3004

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CD422510W) 歩車道境界ブロック	0.6	m			第0029号単価表
(WB821430) 蓋版	1	枚			第0044号単価表
(SJ0160) ます設置工 (コンクリート製)	1	箇所			第0045号単価表
(UZG218040) 継手ブロック 角1-1	1	個			
(UZG218050) 継手ブロック 角1-2	1	個			
(SJ9300) 基礎砕石工 (人力) RC-40 仕上げ厚10cm	0.385	m ²			第0030号単価表
(CD240010) コンクリート	0.019	m ³			第0031号単価表
(CD240010) コンクリート	0.037	m ³			第0032号単価表
(CB240210) 型枠	0.125	m ²			第0034号単価表
(CB240210) 型枠	0.297	m ²			第0035号単価表
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	基			整数止め切捨て 円/基

第0044号 単価表
WB821430 蓋版

100 枚 当り
適用年版 S3004

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Q001367001) 蓋版コンクリート・鋼製 昼間 40kg以下 制約無	100	枚			[1]
(Y000301000) -00008 鋼製グレーチング蓋[滑止め細目] 110° 開閉式 300×400用 T-25	100	枚			[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ) Σ[1]	1	式			
合 計					
	1	枚			円/枚
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 作業区分	1		据付け		
J02 夜間作業の有無	2		無し		
J03 蓋版の種類	5		蓋版(各種)		
J05 規格・仕様区分	1		40kg/枚以下		
J06 時間的制約の有無	3		無し		
J07 施工箇所における補正	1		無し		

第0045号 単価表
 SJ0160 ます設置工 (コンクリート製)

1 箇所 当り
 適用年版 S3004

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0125) 土木一般世話役	0.12	人			[1]
(R0101) 特殊作業員	0.16	人			[1]
(R0102) 普通作業員	0.16	人			[1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) $\Sigma [1] * 0.01$	1	式			
合 計					
	1	箇所			整数止め切捨て 円/箇所

第0046号 単価表
 SJ0050 A. 集水桝

1 基 当り
 適用年版 S3004

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(WB821430) 蓋版	1	枚			第0044号単価表
(CB222950) 現場打ち集水桝・街渠桝(本体)	1	箇所			第0047号単価表
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	基			整数止め切捨て 円/基

第0047号 単価表 機労材構成比情報
 CB222950 現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

1 箇所 当り
 適用年版 S3004

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
バックホ(クロー) [標準] 山積0.8m3(平積0.6m3)	L001010007		【賃料】		L001010007
型わく工	R0133				R0133
普通作業員	R0102				R0102
土木一般世話役	R0125				R0125
特殊作業員	R0101				R0101
生コンクリト(高炉) 18-8-25(20)W/C指定無し小型車割増	Z002012001				Y000210000 -00013
軽油 1.2号	Z006702002				Z006702002
標準単価		積算単価			
	1 箇所	当り		円/箇所	
条件名称	入力値	条件	値		
J01 コンクリト規格	15	各種			
J02 1箇所当りコンクリト使用量	8	0.34m3を超え0.36m3以下			
J03 養生工の種類	1	一般養生・特殊養生(練炭)			

第0048号 単価表
SJ0060 B. 集水桝

1 基 当り
適用年版 S3004

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(WB821430) 蓋版	1	枚			第0049号単価表
(CB222950) 現場打ち集水桝・街渠桝(本体)	1	箇所			第0050号単価表
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	基			整数止め切捨て 円/基

第0049号 単価表
WB821430 蓋版

100 枚 当り
適用年版 S3004

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Q001367001) 蓋版コンクリート・鋼製 昼間 40kg以下 制約無	100	枚			[1]
(Y000301000) -00009 鋼製グレーチング蓋 T-25 落込式[鎖付き] 300×300用	100	枚			[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ) Σ[1]	1	式			
合 計					
	1	枚			円/枚
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 作業区分	1		据付け		
J02 夜間作業の有無	2		無し		
J03 蓋版の種類	5		蓋版(各種)		
J05 規格・仕様区分	1		40kg/枚以下		
J06 時間的制約の有無	3		無し		
J07 施工箇所における補正	1		無し		

第0050号 単価表 機労材構成比情報
 CB222950 現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

1 箇所 当り
 適用年版 S3004

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
パック材(クロー) [標準] 山積0.8m3(平積0.6m3)	L001010007		【賃料】		L001010007
型わく工	R0133				R0133
普通作業員	R0102				R0102
土木一般世話役	R0125				R0125
特殊作業員	R0101				R0101
生コンクリート(高炉) 18-8-25(20)W/C指定無し小型車割増	Z002012001				Y000210000 -00013
軽油 1.2号	Z006702002				Z006702002
	標準単価		積算単価		
	1 箇所		当り		円/箇所
条件名称	入力値		条件	値	
J01 コンクリート規格	15		各種		
J02 1箇所当りコンクリート使用量	6		0.30m3を超え0.32m3以下		
J03 養生工の種類	1		一般養生・特殊養生(練炭)		

第0051号 単価表
 SJ0200 取付管
 VUφ200

1 式 当り
 適用年版 S3004

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DKG01970) 取付管布設及び支管取付工 (市場単価)	2	箇所			第0052号単価表
(DKG01935) ます接続工	2	箇所			第0053号単価表
(DKG00100) 機械掘削工 (小型ハックル)	3.182	m ³			第0054号単価表
(DKG01085) 機械投入埋戻工 (小型ハックル)	0.476	m ³			第0056号単価表
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	式			整数止め切捨て 円/式

第0052号 単価表
DKG01970 取付管布設及び支管取付工 (市場単価)

1 箇所 当り
適用年版 S3004

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(QKG2000400) 取付管布設及び支管取付工(材工共) 管径200〔冬号〕	1	箇所	24,078.6		[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ) Σ[1]	1	式			
合 計					
	1	箇所			円/箇所
条 件 名 称 入 力 値 条 件 値					
J01 規格・仕様	4		管径 200mm		
J02 施工規模	2		5箇所未満		
J03 時間的制約を受ける場合の補正	2		無		
J04 夜間作業補正	2		無		
J05 取付管長3m未満の場合の補正	1		有		
J06 取付管長5m~12m未満の時の補正	2		無		
J07 塩化ビニル・プラスチック以外の補正	1		有		

第0053号 単価表
DKG01935 まず接続工

10 箇所 当り
適用年版 S3004

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0101) 特殊作業員		人			
(R0102) 普通作業員		人			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	箇所			円/箇所

第0054号 単価表
 DKG00100 機械掘削工(小型バックホ)

100 m3 当り
 適用年版 S3004

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0125) 土木一般世話役		人			
(R0102) 普通作業員		人			
(DKG00105) 小型バックホウ運転		日			第0055号単価表
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m3			円/m3
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 バックホ機種	2		山積0.13m3[平積0.1m3]		
T02 バックホ規格	2		排出ガス対策型(第2次基準値)		

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0114) 運転手(特殊)		人			
(Z006702002) 軽油 1.2号		L			
(M000201034) 小型バックホウ(クロー) [標準] 排出ガス対策型(第2次基準) 山積0.13m3		供用日	【損料】		(15欄)
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	日			円/日
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 バックホウ機種	2		山積0.13m3[平積0.1m3]		
J02 バックホウ規格	2		排出ガス対策型(第2次基準値)		

第0056号 単価表

DKG01085 機械投入埋戻工 (小型バックホ)

100 m3 当り

適用年版 S3004

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0125) 土木一般世話役		人			
(R0102) 普通作業員		人			
(Z110960100) 再生砂 RC-10	126	m3			
(DKG00105) 小型バックホウ運転		日			第0055号単価表
(CB210450) クハ 締固め	100	m3			第0057号単価表
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m3			円/m3
条 件 名 称	入 力 値	条 件 値			
J01 埋戻土の種類	2	再生砂 (RC-10)			
J02 土量(補正後実数値)		m3/100m3			
J03 バックホウ機種	2	山積0.13m3[平積0.1m3]			
J04 バックホウ規格	2	排出ガス対策型(第2次基準値)			
J05 変化率L/C	2	土木工事 (1.26)			

第0057号 単価表 機労材構成比情報
 CB210450 タンパ 締固め

1 m3 当り
 適用年版 S3004

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
タンパ及びランマ			【賃料】		L001180001
質量 60~80kg	L001180001				
特殊作業員					R0101
	R0101				
普通作業員					R0102
	R0102				
ガソリン レギュラー					Z006704001
	Z006704001				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値		条件値		
J01 費用の内訳	1		全ての費用		

第0058号 単価表
 SJ0210 排水管
 VUφ200

1 式 当り
 適用年版 S3004

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DKG01171) 硬質塩化ビニル管設置工 (市場単価)	0.3	m			第0059号単価表
(DKG01935) ます接続工	2	箇所			第0053号単価表
(DKG00100) 機械掘削工 (小型バックホ)	0.187	m ³			第0054号単価表
(DKG01208) 砂基礎工 (市場単価)	0.148	m ³			第0060号単価表
(DKG01085) 機械投入埋戻工 (小型バックホ)	0.028	m ³			第0056号単価表
(ZS3000004) 諸雑費 (まるめ)	1	式			
合 計					
	1	式			整数止め切捨て 円/式

第0059号 単価表

DKG01171 硬質塩化ビニル管設置工 (市場単価)

1 m 当り
適用年版 S3004

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(QKG1001200) 硬質塩化ビニル管設置 (材工共) 管径200mm [冬号]	1	m	3,927		[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ) Σ[1]	1	式			
合 計					
	1	m			円/m
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 規格・仕様		2	呼び径 200mm		
J02 施工規模		2	20m未満		
J03 時間的制約を受ける場合の補正		2	無		
J04 夜間作業補正		2	無		

第0060号 単価表

DKG01208 砂基礎工 (市場単価)

1 m³ 当り
適用年版 S3004

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(QKG1004200) 砂基礎設置 (手間のみ) 機械施工 [冬号]	1	m ³	2,156		[1]
(Z110960100) 再生砂 RC-10	1.2	m ³			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ) Σ[1]	1	式			
合 計					
	1	m ³			円/m ³
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 規格・仕様		2	機械施工		
J02 施工規模		2	10m ³ 未満		
J03 時間的制約を受ける場合の補正		2	無		
J04 夜間作業補正		2	無		
J05 材料		2	再生砂/RC-10		

第0061号 単価表
 SJ0100 地先境界
 CK-3

10 m 当り
 適用年版 S3004

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB422520) 地先境界ブロック	10	m			第0062号単価表
(SJ9300) 基礎砕石工 (人力) RC-40 仕上げ厚10cm	2.5	m ²			第0030号単価表
(CD240010) コンクリート	0.2	m ³			第0032号単価表
(CB240210) 型枠	2	m ²			第0034号単価表
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m			整数止め切捨て 円/m

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
ブロック工	R0108				R0108
普通作業員	R0102				R0102
土木一般世話役	R0125				R0125
地先境界ブロック 150×150×600(C)	Z002354003				Z002354003
標準単価		積算単価			
	1 m	当り		円/m	
条件名称	入力値		条件値		
J01 作業区分	1		設置		
J02 ブロック規格	3		C種(150×150×600)		
J03 基礎碎石の有無	1		無し		
J04 均し基礎コンクリート規格	6		不要		

第0063号 単価表
 SJ0110 舗装止め
 HD1-300

10 m 当り
 適用年版 S3004

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ9300) 基礎砕石工 (人力) RC-40 仕上げ厚10cm	2	m ²			第0030号単価表
(CD240010) コンクリート	0.45	m ³			第0032号単価表
(CB224710) 目地板	0.045	m ²			第0033号単価表
(CB240210) 型枠	6	m ²			第0035号単価表
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m			整数止め切捨て 円/m

第0064号 単価表
 SJ0120 転落防止柵
 GF3-S3

10 m 当り
 適用年版 S3004

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(WB810760) 防護柵(横断・転落防止柵)設置工	10	m			第0065号単価表
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m			整数止め切捨て 円/m

第0065号 単価表

WB810760

防護柵(横断・転落防止柵)設置工

100

m 当り
適用年版 S3004

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Q001156004) 横断・転落防止柵設置工 CO建込用 ビーム式・パネル式	100	m			[1]
(Y001191000) -00007 転落防止柵(標準品) H=1.1m ネット型青2.3*900~1000*3000mm(W)	100	m			[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ) Σ[1]	1	式			
合 計					
	1	m			円/m
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 施工区分		3	コンクリート建込		
J02 防護柵種類		1	ビーム式・パネル式		
J03 支柱間隔		4	3m		
J05 施工規模による加算		4	100m未満		
J07 夜間作業の補正		1	無		

第0066号 単価表

SJ0170

転落防止柵加工費

1 式 当り
適用年版 S3004

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(UZD002720) 防止柵(ネット型) 斜加工費 3m G f 1, 2, 3, 4 標準品	35.9	m			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	式			整数止め切捨て 円/式

第0067号 単価表
 SJ0150 転落防止柵基礎

1 式 当り
 適用年版 S3004

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB224250) コンクリートはつり					第0068号単価表
	12.763	m2			
(CD240010) コンクリート					第0032号単価表
	2.209	m3			
(CB240210) 型枠					第0035号単価表
	18.546	m2			
(CB224430) コンクリート削孔(コンクリート穿孔機)					第0069号単価表
	15	孔			
(CB210830) 人力積込					第0070号単価表
	0.573	m3			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)					
	1	式			
合 計					
	1	式			整数止め切捨て 円/式

第0068号 単価表 機労材構成比情報
 CB224250 コンクリートはつり

1 m2 当り
 適用年版 S3004

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
空気圧縮機[可搬式・エンジン駆動・スクエア型] 吐出量5.0m3/min			【賃料】		L001090004
	L001090004				
特殊作業員					R0101
	R0101				
普通作業員					R0102
	R0102				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
軽油 1.2号					Z006702002
	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値		条件値		
J01 平均はつり厚	2		3cmを超え6cm以下		
J02 費用の内訳	1		全ての費用		

第0069号 単価表 機労材構成比情報
 CB224430 コンクリート削孔(コンクリート穿孔機)

1 孔 当り
 適用年版 S3004

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
コンクリート穿孔機[電動式コアローリングマシン]			【損料】		M002015008
簡易仕様型 最大穿孔径25cm	M002015008				
発動発電機[ガソリンエンジン駆動]			【賃料】		L001110002
3kVA	L001110002				
特殊作業員					R0101
	R0101				
普通作業員					R0102
	R0102				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
ダイヤモンドビット					Z006531002
77.4mmスタンダード	Z006531002				
ガソリン					Z006704001
レキユラー	Z006704001				
標準単価		積算単価			
	1 孔	当り		円/孔	
条件名称	入力値		条件値		
J01 削孔径	2		64mm以上77mm未満		

第0070号 単価表 機労材構成比情報
CB210830 人力積込

1 m3 当り
適用年版 S3004

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
普通作業員					R0102
	R0102				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称 入力値 条件値					
J01 土質等区分 7 コンクリート塊					

第0071号 単価表
SJ0130 鉄線柵
Tf

10 m 当り
適用年版 S3004
(上段:前回 下段:今回)

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
(WB421220) 立入防止柵設置	10	m			第0072号単価表 材料費含む
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合計					
	1	m			整数止め切捨て 円/m

第0072号 単価表
WB421220 立入防止柵設置

100 m 当り
適用年版 S3004

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) Σ[1] * 0.25	1	式			
合 計					
	1	m			円/m

第0073号 単価表
WB810810 モルタル吹付工

1 m2 当り
適用年版 S3004

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Q001400004) 法面工(モルタル吹付) 厚8cm	1	m2			[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ) Σ[1]	1	式			
合 計					
	1	m2			円/m2
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 吹付厚	4	8cm			
J02 施工規模	3	500m2未満			
J03 時間制約を受ける場合の補正	1	無			
J04 枠内吹付の場合の補正	1	無			

第0074号 単価表
WB810830 機械播種施工による植生工

1 m2 当り
適用年版 S3004

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Q001411001) 法面工 種子散布	1	m2			[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ) Σ[1]	1	式			
合 計					
	1	m2			円/m2
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 工種区分	3		種子散布工		
J03 施工規模	1		1000m2以上(標準)		
J04 時間制約を受ける場合の補正	1		無		

第0075号 単価表
WB821210 区画線設置

1,000 m 当り
適用年版 S3004

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Q001036055) 区画線設置(溶融式) 昼間 豪雪無 ゼブラ30cm 制約無	1,000	m			[2]
(Z004350001) トフィックペイント 溶融型 3種1号 ビーズ15~18 白	1,130	kg			[1]
(Z004352001) カースペース 0.106~0.850mm	50	kg			[1]
(Z004354001) 接着用プライマー 区画線用	50	kg			[1]
(Z006702002) 軽油 1.2号		L			[1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) $\Sigma [1] * 0.05$	1	式			
合 計					
	1	m			円/m
条 件 名 称	入 力 値	条 件 値			
J01 夜間作業の有無	2	無し			
J02 施工方法区分	1	溶融式手動			
J03 豪雪補正の有無	2	無し			
J04 規格・仕様区分	11	ゼブラ 30cm			
J05 時間的制約の有無	3	無し			
J06 塗布厚	1	1.5mm			
J07 排水性舗装に施工する場合の補正	1	無し			
J08 未供用区間の場合の補正	1	無し			
J09 溶融式塗料規格	1	含有量15~18%			
J11 塗料区分	1	白			
J12 プライマー規格	1	アスファルト舗装			
J13 費用の内訳	1	全ての費用			

第0076号 単価表
WB821210 区画線設置

1,000 m 当り
適用年版 S3004

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Q001036058) 区画線設置(熔融式) 昼間 豪雪無 ゼブラ45cm 制約無	1,000	m			[2]
(Z004350001) トリアックペイント 熔融型 3種1号 ビース 15~18 白	1,700	kg			[1]
(Z004352001) ガラスビース 0.106~0.850mm	75	kg			[1]
(Z004354001) 接着用プライマー 区画線用	75	kg			[1]
(Z006702002) 軽油 1.2号		L			[1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) $\Sigma [1] * 0.05$	1	式			
合 計					
	1	m			円/m
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 夜間作業の有無	2		無し		
J02 施工方法区分	1		熔融式手動		
J03 豪雪補正の有無	2		無し		
J04 規格・仕様区分	12		ゼブラ 45cm		
J05 時間的制約の有無	3		無し		
J06 塗布厚	1		1.5mm		
J07 排水性舗装に施工する場合の補正	1		無し		
J08 未供用区間の場合の補正	1		無し		
J09 熔融式塗料規格	1		含有量15~18%		
J11 塗料区分	1		白		
J12 プライマー規格	1		アスファルト舗装		
J13 費用の内訳	1		全ての費用		

第0077号 単価表
WB821210 区画線設置

1,000 m 当り
適用年版 S3004

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Q001036073) 区画線設置(溶融式) 昼間 豪雪無 矢印・記号・文字 制約無	1,200	m			[2]
(Z004350001) トフィックペイント 溶融型 3種1号 ビーズ 15~18 白	684	kg			[1]
(Z004352001) カラビーズ 0.106~0.850mm	30	kg			[1]
(Z004354001) 接着用プライマー 区画線用	30	kg			[1]
(Z006702002) 軽油 1.2号		L			[1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) $\Sigma [1] * 0.05$	1	式			
合 計					
	1	m			円/m
条 件 名 称	入 力 値	条 件 値			
J01 夜間作業の有無	2	無し			
J02 施工方法区分	1	溶融式手動			
J03 豪雪補正の有無	2	無し			
J04 規格・仕様区分	13	矢印・記号・文字 15cm換算			
J05 時間的制約の有無	3	無し			
J06 塗布厚	1	1.5mm			
J07 排水性舗装に施工する場合の補正	1	無し			
J08 未供用区間の場合の補正	1	無し			
J09 溶融式塗料規格	1	含有量15~18%			
J11 塗料区分	1	白			
J12 プライマー規格	1	アスファルト舗装			
J13 費用の内訳	1	全ての費用			

第0078号 単価表 機労材構成比情報
CB410261 表層(歩道部)

1 m2 当り
適用年版 S3004

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
振動ローラ(舗装用)[バッドガイト式]			【損料】		M000804001
運転質量0.5~0.6t	M000804001				
振動コンパクタ[前進型]			【損料】		M000807001
機械質量40~60kg	M000807001				
特殊作業員					R0101
	R0101				
普通作業員					R0102
	R0102				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
アスファルト混合物					Y001102000 -00012
再生密粒度AS(13)小型車割増	ZP41010040				
ガソリン					Z006704001
レギュラー	Z006704001				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値	条件値			
J01 平均幅員	1	1.4m未満(仕上厚50mm以下)			
J02 1層当平均仕上厚 50mm以下	50	50 mm			
J03 1層当平均仕上厚 50mm超70mm以下		mm			
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下		mm			
J05 材料	22	各種(2.20以上2.30t/m3未満)			
J06 瀝青材料種類	5	無し			
J07 費用の内訳	1	全ての費用			

第0079号 単価表

SJ9110

路盤工(不陸整正) タンパ 60kg~80kg
 補足材無し

100 m2 当り

適用年版 S3004

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0102) 普通作業員	2.857	人			2*100/70
(SJ9030) タンパ運転(路盤工) 質量60~80kg 機-23	0.833	日			第0027号単価表 100/120
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m2			整数止め切捨て 円/m2

第0080号 単価表

WB253610

敷鉄板設置・撤去

100 m2 当り

適用年版 S3004

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0106) とび工		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(L001130006) ラフレソルレン[油圧伸縮ゾブ型] 25t吊		日	【賃料】		[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ) Σ [1]	1	式			
合 計					
	1	m2			円/m2
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 作業区分	3		設置・撤去		
J02 ラフレソルレン賃料補正	1		標準(1.0)		

第0081号 単価表
D251930 敷鉄板賃料

1 枚 当り
適用年版 S3004

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(L002412003) 敷き鉄板賃料 22×1524×3048 180日以内	91	枚	【賃料】		[1]
(Z006754001) 整備費(敷鉄板) 22×1524×3048	1	枚			[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ) Σ [1]	1	式			
合 計					
	1	枚			円/枚
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 敷鉄板の種類	1	22×1,524×3,048			
J02 供用月当り賃料区分	2	供用日数91~180日			
J03 供用日数(日)(実数入力)	91	91日			
J04 整備費の有無	2	有			
J05 不足弁償金の有無	1	無			
J06 不足弁償金数量(実数入力)		t/枚			

第0082号 単価表
WB010212 交通誘導警備員B

1 人日 当り
適用年版 S3004

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0804) 交通誘導警備員B		人			
合 計					
	1	人日			円/人日
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 作業区分	2	昼間勤務(交替要員有り)			

第0083号 単価表
WB010212 交通誘導警備員B

1 人日 当り
適用年版 S3004

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0804) 交通誘導警備員B		人			
合 計		人日			円/人日
	1				
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 作業区分		1		昼間勤務(交替要員無し)	

第0084号 単価表
WB010020 仮設材等の運搬(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等)

1 t 当り
適用年版 S3004

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Y007420101) 仮設材の運賃料金 鋼材の運送に関わる運賃料金		t			
	1				
合 計		t			円/t
	1				
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 基本運賃(実数入力)		2,400		2400 円/t	
J02 運搬割増率		4		各種(実数入力)	
J03 運搬割増率(実数入力)		0		0	
J04 その他の諸料金の有無		2		無	
J05 その他の諸料金(実数入力)				円/t	

第0085号 単価表
WB010030 仮設材等の積込み取卸し費

1 t 当り
適用年版 S3004

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z006800001) 積込み.取卸し費(仮設材等)	1	t			
合 計					
	1	t			円/t
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
T01 作業区分	3		積込み.取卸し(片道分)		

登 録 単 価 一 覧 表

単価コード	名 称	単 位	適用年版	単 価	資源区分	管理費区分	摘 要
TJ0010	地盤変動影響調査等 [全間接費の対象外]	式	S3004	3,410,000	その他施 工単価等	全間接費対 象外	部独自
TJ0020	波付U字溝 高密度ポリエチレン製 L=4000	本	S3004	6,390	資材単価	全間接費対 象	見積り
TJ0030	アンカー D16×850 波付U字溝固定用	本	S3004	810	資材単価	全間接費対 象	見積り
TJ0040	スクラップ ヘビーH3	式	S3004	20,250	スクラッ プ評価額		部独自
TJ0050	ダンプトラック [オンロード・ファイナル] 4t積級 路面状況 - 良好	共用日	S3004	6,700	機械器具 損料	全間接費対 象	部独自
Y000210000 -00013	生コンクリート (高炉) 18-8-25 (20) W/C指定無し小型車割増	m ³	S3004	15,200	資材単価	全間接費対 象	部独自
Y000300000 -00003	道路用鉄筋コンクリート側溝 3種 250 250×1000mm	個	S3004	8,360	資材単価	全間接費対 象	部独自
Y000301000 -00005	鋼製グレーチング蓋 [滑止め細目] ホルト固定式 250用 T-25	枚	S3004	22,750	資材単価	全間接費対 象	部独自
Y000301000 -00008	鋼製グレーチング蓋 [滑止め細目] 110° 開閉式 300×400用 T-25	枚	S3004	8,140	資材単価	全間接費対 象	部独自
Y000301000 -00009	鋼製グレーチング蓋 T-25 落込式 [鎖付き] 300×300用	枚	S3004	9,220	資材単価	全間接費対 象	部独自
Y000800001 -00001	公団ブロック (面取りC10) 100×100×600mm (1m当りの単価)	m	S3004	825	資材単価	全間接費対 象	部独自
Y000800001 -00006	基礎板 (400) 2000×400×100mm (1m当りの単価)	個	S3004	5,150	資材単価	全間接費対 象	部独自
Y001102000 -00011	アスファルト混合物 密粒度キヤップ AS (13) 小型車割増	t	S3004	13,750	資材単価	全間接費対 象	部独自
Y001102000 -00012	アスファルト混合物 再生密粒度 AS (13) 小型車割増	t	S3004	12,150	資材単価	全間接費対 象	部独自
Y001191000 -00007	転落防止柵 (標準品) H=1.1m ネット型青2.3*900~1000*3000mm (W)	m	S3004	6,570	資材単価	全間接費対 象	部独自

数量総括表(1)

工種・種別		計算式等	単位	数量
道路改良			式	1
構造物撤去工			式	1
構造物取壊し工			式	1
舗装版切断			式	1
舗装版切断	AS舗装版 15cm以下	= 122.8	m	122
舗装版切断	CO舗装版 15cm以下	= 21.7	m	21
舗装版破碎			式	1
舗装版破碎	[BH0.28 AS舗装版]	= 458.8	m2	458
コンクリート構造物取壊し			式	1
構造物とりこわし	鉄筋・機械施工・10m3以上 低騒音低振動対策必要	= 22.1	m3	22
構造物とりこわし	無筋・機械施工・10m3未満 低騒音低振動対策必要	= 3.6	m3	3
構造物撤去			式	1
金網[フェンス]・支柱[立入防止柵] 撤去		= 58.8	m	58
防護柵撤去工 [横断・転落防止柵]	コンクリート建込、ヒーム式・パネル式 支柱間隔3m	= 41.9	m	41
道路土工			式	1
掘削工			式	1
床掘			式	1
床掘り	土砂・小規模	= 6.6	m3	6
掘削			式	1
掘削	土砂・小規模[標準]	= 149.4	m3	149
埋戻し			式	1
埋戻し	小規模・土砂	= 35.0	m3	35
土砂等運搬			式	1
ダンプトラック運搬4t積	AS塊・無筋CO塊・DID有・7.0km以下	22.9 + 3.6 = 26.5 [AS殻] [CO殻[無筋]]	m3	26
ダンプトラック運搬4t積	CO塊[鉄筋]・DID有・7.0km以下	= 22.1	m3	22
殻運搬 [Co構造物とりこわし]	無筋・人力積込・DID有・8.0km以下	= 0.57 [はつり殻・コア殻]	m3	0.5
土砂等運搬	BH0.28積込・土砂・DID有・7.0km以下	= 16.1 [路盤材]	m3	16
現場発生品・支給品運搬	クレーン装置付2t級2t吊 14.0km以下、0.8t超1.1t以下	= 1.0	回	1

数量総括表(2)

工種・種別		計算式等	単位	数量
盛土工			式	1
押え盛土			式	1
路床盛土	平均幅員2.5m以上4.0m未満	= 265.7	m3	265
路体[築堤]盛土	平均幅員2.5m以上4.0m未満	= 372.3	m3	372
法面整形工			式	1
法面整形[盛土部]			式	1
法面整形[盛土部]	法面締固め無し、現場制約無し レキ質土、砂及び砂質土、粘性土	= 324.5	m2	324
残土処理工			式	1
残土等処分			式	1
廃材処理料	東部地区・AS殻	= 22.9	m3	22
廃材処理料	東部地区・無筋CO殻	3.6 + 0.57 = 4.17 [たたきコンクリート] [はつり・コア]	m3	4
廃材処理料	東部地区・有筋CO殻	= 22.1	m3	22
廃材処理料	東部地区・路盤材	= 16.1	m3	16
舗装版切断濁水処理工			式	1
舗装版切断濁水処理工			式	1
舗装工			式	1
アスファルト舗装工			式	1
アスファルト舗装			式	1
A. アスファルト舗装	表層[密粒度キヤップAS] 路盤[RC-40]	= 189.8	m2	189
B. アスファルト舗装	表層[再生密粒度AS] 不陸整正[RC-40]	= 258.9	m2	258
排水工			式	1
側溝工			式	1
L型側溝			式	1
L型側溝	GL22-S2	= 34.7	m	34
横断水抜			式	1
横断水抜	POU-B250	= 13.2	m	13
排水溝			式	1
排水溝	高密度ポリエチレン製 溝幅250	= 45.0	m	45

数量総括表(3)

工種・種別	計算式等	単位	数量
集水樹工		式	1
雨水樹		式	1
雨水樹	= 1.0	基	1
集水樹		式	1
A. 集水樹	= 1.0	基	1
B. 集水樹	= 1.0	基	1
排水施設工		式	1
取付管		式	1
取付管 VUφ200	= 1.0	式	1
排水管		式	1
排水管 VUφ200	= 1.0	式	1
付帯工		式	1
付帯工		式	1
地先境界		式	1
地先境界 CK-3	= 39.5	m	39
舗装止め HD1-300	= 6.9	m	6
転落防止柵		式	1
転落防止柵 Gf3-S3	= 41.9	m	41
転落防止柵加工費	= 1.0	式	1
転落防止柵基礎	= 1.0	式	1
立入防止柵		式	1
鉄線柵 Tf	= 85.9	m	85
石積擁壁補修		式	1
マルチ吹付工 厚さ8cm、500m2未満	= 38.8	m2	38
植生工		式	1
機械播種施工による植生工 種子散布工、1000m2以上[標準]	= 1316.4	m2	1316
区画線工		式	1
区画線設置 [溶融式手動] ゼブラ30cm、1.5mm 含有量15~18%、白、AS舗装	= 2.3	m	2
区画線設置 [溶融式手動] ゼブラ45cm、1.5mm 含有量15~18%、白、AS舗装	= 17.5	m	17
区画線設置 [溶融式手動] 矢印・記号・文字15cm換算 1.5mm、含有量15~18%、白、AS舗装	= 13.4	m	13

数 量 計 算 書

工 種	数 量 計 算 根 拠	単 位	数 量
構造物取壊し工			
舗装版切断	アスファルト舗装切断[t=5cm] 122.75	m	122.8
舗装版切断	旧医師会館入口たたきコンクリート切断[t=10cm] 21.74	m	21.7
舗装版破碎積込[BH0.28]	既設AS舗装版破碎[t=5cm] 458.8	m ²	458.8
	[起点側]+[本線]+[終点側]=177.60+189.79+81.30+10.13= 458.82	m ²	
構造物とりこわし	鉄筋・機械 19.986+1.418+0.506+0.228= 22.14	m ³	22.1
既設擁壁	鉄筋・機械 19.986	m ³	
既設U型側溝	鉄筋・機械 1.418	m ³	
既設雨水樹	鉄筋・機械 0.316+0.190= 0.506	m ³	
ハンドホール樹	鉄筋・機械 0.228	m ³	
構造物とりこわし	無筋・機械 [たたきコンクリート]=36.09×0.1= 3.609	m ³	3.6
立入防止柵撤去	ネットフェンス H=1.2m L= 58.76	m	58.8
転落防止柵撤去	ガードフェンス[エキスパンド] H=0.9m L= 41.92	m	41.9
掘削工			
床堀[BH0.28]	土積流用計算書[床堀C1]より 6.6	m ³	6.6
掘削[BH0.28]	128.2+5.1+16.1= 149.4	m ³	149.4
掘削[土砂]	土積流用計算書[掘削C0]より 128.2	m ³	
掘削[土砂]	土積流用計算書[掘削C2]より 5.1	m ³	
掘削[路盤]	土積流用計算書[掘削C3]より 16.1	m ³	
埋戻[BH0.28・土砂]	7.9+27.1= 35.0	m ³	35.0
埋戻[土砂]	土積流用計算書[埋戻B1]より 7.9	m ³	

数 量 計 算 書

工 種	数 量 計 算 根 拠	単 位	数 量
盛土[土砂]	土積流用計算書[盛土B2]より 27.1	m3	
ダンプトラック運搬4t積 [舗装版破碎]	AS殻、機械積込、6.5km $458.8 \times 0.05 = 22.94 \approx 22.9$	m3	22.9
ダンプトラック運搬4t積 [Co構造物とりこわし]	鉄筋、機械積込、6.5km 22.1	m3	22.1
ダンプトラック運搬4t積 [Co構造物とりこわし]	無筋、機械積込、6.5km 3.6	m3	3.6
土砂等運搬[路盤]	機械積込、6.5km 16.1	m3	16.1
現場発生品運搬	スクラップ運搬、10.0km、0.9t	回	1.0
盛土工			
路床盛土[土砂]	土積流用計算書[路床盛土B01]より 265.7	m3	265.7
路体盛土[土砂]	土積流用計算書[路体盛土B02]より 372.3	m3	372.3
法面整形工			
法面整形工[盛土部]	削取り整形 法面整形[盛土部]面積計算書より 324.52	m2	324.5
残土等処分			
廃材処理料	東部地区、AS殻 <舗装版破碎> 22.9	m3	22.9
廃材処理料	東部地区、鉄筋Co殻 <構造物とりこわし> 22.1	m3	22.1
廃材処理料	東部地区、無筋Co殻 <構造物とりこわし> 3.6	m3	3.6
廃材処理料	東部地区、路盤材 16.1	m3	16.1
舗装版切断濁水処理工		式	1
舗装版切断濁水運搬費	2t積級 $[0.1412 + 0.1413] \times 1.1 / 2 \approx 1.0$	回	1.0
舗装版切断濁水処分費	東部地区、アスファルト舗装版 $122.75 \times 0.05 \times 0.023 \approx 0.1412$	m3	0.141
舗装版切断濁水処分費	東部地区、コンクリート舗装版 $21.74 \times 0.1 \times 0.065 \approx 0.1413$	m3	0.141

数量計算書

工種	数量計算根拠	単位	数量
舗装工			
A. アスファルト舗装	面積計算書[A. アスファルト舗装]より	189.79	m2
表層[密粒度キヤップAS]	t=5cm	189.79	m2
路盤[RC-40]	t=20cm	189.79	m2
B. アスファルト舗装	面積計算書[B. アスファルト舗装]より	258.90	m2
表層[再生密粒度AS]	t=5cm	258.90	m2
不陸整正[RC-40]	3m3/100m2	258.90	m2
排水工			
L型側溝[GL22-S2]	NO.0-0.4~NO.1+13.5	$14.4+20.3=$ 34.7	m
横断水抜[POU-B250]	NO.0-0.7、NO.1+13.5~NO.2+2.7	$4.0+9.2=$ 13.2	m
排水溝	高密度ポリエチレン製 溝幅250	45.0	m
雨水樹	NO.0+12.7		基
A. 集水樹	NO.1+13.5		基
B. 集水樹	旧医師会館用地内		基
取付管	VUφ200		式
取付管布設工 および支管取付工	[雨水樹]+[A.集水樹]=2.9+2.2= 5.1m	2	箇所
ます接続工		2	箇所
機械掘削工	$[0.8+0.943]/2 \times 0.716 \times 5.1 \div$	3.182	m3
機械投入埋戻工	RC-10	$0.933/10 \times 5.1 \div$	0.476
排水管	VUφ200		式
硬質塩化ビニル管設置工	[B.集水樹]=	0.3	m

数量計算書

工種	数量計算根拠	単位	数量
ます接続工		2箇所	
機械掘削工	$[0.8+0.943]/2 \times 0.716 \times 0.3 \div$	m3	0.187
砂基礎工	RC-10 $[0.810+4.131]/10 \times 0.3 \div$	m3	0.148
機械投入埋戻工	RC-10 $0.933/10 \times 0.3 \div$	m3	0.028
付帯工			
地先境界	NO.0-4.6~NO.0-0.6、SNO.0+7.1~SNO.2+8.0 $4.0+35.5=$	m	39.5
舗装止め	NO.1+13.5~SNO.0+7.1	m	6.9
転落防止柵	NO.0-0.8~NO.2+3.1	m	41.9
転落防止柵加工費		式	1
転落防止柵斜加工費	支柱間隔3m 2枚は標準品で他は加工品： $41.9-6.0=$	m	35.9
転落防止柵基礎		式	1
コンクリートはつり	平均厚さ=CO殻÷はつり面積= $0.56/12.763 \div 0.044 \rightarrow 4\text{cm}$	m2	12.763
コンクリートはつり殻	無筋コンクリート	m3	0.560
小型コンクリート		m3	2.209
小型型枠		m2	18.546
コンクリート削孔	コアφ75 $41.9/3+1=14.96 \div$	15箇所	
コンクリートコア殻	無筋コンクリート $0.075 \times 0.075 \times 3.14/4 \times 0.2 \times 15 \div$	m3	0.013
人力積込[CO殻]	$[\text{はつり殻}] + [\text{コア殻}] = 0.560 + 0.013 =$	m3	0.573
鉄線柵	旧医師会館敷地と道路との境界沿い	m	85.9
モルタル吹付[C:S=1:4]	石積擁壁補修 面積計算書[モルタル吹付]より	m2	38.8
種子散布	浸食防止・防塵処理 面積計算書[種子散布]より	m2	1316.4

数 量 計 算 書

工 種	数 量 計 算 根 拠	単 位	数 量
区画線設置 [ゼブラ30cm]	停止線 2.3	m	2.3
区画線設置 [ゼブラ45cm]	横断歩道 3.5×5= 17.5		m
区画線設置 [矢印・記号・文字15cm換算]	『止』+『ま』+『れ』=4.10+4.71+4.60= 13.41	m	13.4
仮設工			
仮舗装		式	1
表層[再生密粒度AS]	t=5cm [本線]+[終点]=62.34+15.88= 78.22	m ²	78.2
不陸整正	補足材無し 62.34	m ²	62.3
路盤[RC-40]	t=20cm 15.88	m ²	15.9
敷鉄板設置撤去工			
敷鉄板設置撤去	22×1,524×3,048 802kg 1.524×3.048×60枚≒ 278.71	m ²	278.7
敷鉄板賃料	賃料+整備費 供用日数 91日 60	枚	60.0
運搬費			
仮設材運搬費		式	1
仮設材等の運搬	敷鉄板[22×1,524×3,048] 0.802t/枚×60枚= 48.12	t	48.1
仮設材等の積込み取卸し費	0.802t/枚×60枚= 48.12	t	48.1
スクラップ			
立入防止柵	[411.6+502.8]/1000= 0.9144	t	0.9
転落防止柵	58.8m×7kg/m= 411.6	kg	
	41.9m×12kg/m= 502.8	kg	

土積流用計算書

記号	掘削名	土量 (m3)	流用土		残土 (m3)	摘要
			盛土(m3)	埋戻(m3)		
C0	掘削[土砂]	128.2	739.0		-610.8	295.2+413.7+30.1
C1	床堀	6.6		8.8	-2.2	
C2	掘削[土砂]	5.1			5.1	
C3	掘削[路盤]	16.1			16.1	
	機械掘削工[土砂]	3.4			3.4	
	小計				-604.5	-610.8-2.2+5.1+3.4
B01	路床盛土[土砂]	265.7				$265.7 \times 1 / 0.9 = 295.22 \approx 295.2$
B02	路体盛土[土砂]	372.3				$372.3 \times 1 / 0.9 = 413.66 \approx 413.7$
B1	埋戻[土砂]	7.9				$7.9 \times 1 / 0.9 = 8.77 \approx 8.8$
B2	盛土[土砂]	27.1				$27.1 \times 1 / 0.9 = 30.11 \approx 30.1$
	合計				-604.5	土砂
	合計				16.1	路盤材

工種	集計計算	単位	数量
C0 掘削	土積計算書 掘削C0より	m3	128.2
C1 床堀	土積計算書 床堀C1より	m3	6.6
C2 掘削[土砂]	土積計算書 掘削C2より	m3	5.1
C3 掘削[路盤]	土積計算書 掘削C3より	m3	16.1
B01 路床盛土[土砂]	土積計算書 路床盛土B01より	m3	265.7
B02 路体盛土[土砂]	土積計算書 路体盛土B02より	m3	372.3
B1 埋戻[土砂]	土積計算書 埋戻B1より	m3	7.9
B2 盛土[土砂]	土積計算書 盛土B2より	m3	27.1
機械掘削工[土砂]	取付管・排水管 数量計算書より	m3	3.182+0.187=3.369

土 積 計 算 書

測 点	距離 (m)	掘削[土砂] CO			路床盛土[土砂] BO1			路体盛土[土砂] BO2			摘 要
		断面 (m ²)	平均 断面 (m ²)	土積 (m ³)	断面 (m ²)	平均 断面 (m ²)	土積 (m ³)	断面 (m ²)	平均 断面 (m ²)	土積 (m ³)	
[B.L]		0			0			0			
1-1'	6.3	4.9	2.45	15.44	3.2	1.60	10.08	5.8	2.90	18.27	
2-2'	10.0	2.1	3.50	35.00	3.3	3.25	32.50	0	2.90	29.00	
3-3'	10.0	2.2	2.15	21.50	3.2	3.25	32.50	8.4	4.20	42.00	
4-4'	10.0	0.7	1.45	14.50	3.2	3.20	32.00	6.5	7.45	74.50	
5-5'	10.0	1.5	1.10	11.00	6.0	4.60	46.00	10.0	8.25	82.50	
[E.L]	6.5	1.5	1.50	9.75	6.0	6.00	39.00	10.0	10.00	65.00	[5-5' と同等]
[B.L]		0			0			0			
A-A'	4.3	0.7	0.35	1.51	3.3	1.65	7.10	0.7	0.35	1.51	
B-B'	10.0	0.9	0.80	8.00	3.3	3.30	33.00	2.7	1.70	17.00	
C-C'	10.0	1.4	1.15	11.50	3.4	3.35	33.50	5.8	4.25	42.50	
合計	77.1		CO:	128.20		BO1:	265.68		BO2:	372.28	

CO:128.20=128.2

BO:265.68+372.28=637.96≒638.0

土 積 計 算 書

測 点 ピッチ 10.00m	距離(m)	床掘[土砂] C1			掘削[土砂] C2			摘 要
		断面(m ²)	平均断面(m ²)	土積(m ³)	断面(m ²)	平均断面(m ²)	土積(m ³)	
NO.0 -4.6		0.2			0			起点
NO.0 -2.4	2.2	0.2	0.20	0.44	0.2	0.10	0.22	
NO.0	2.4	0.2	0.20	0.48	0.1	0.15	0.36	
NO.0 +0.7	0.7	0.2	0.20	0.14	0.2	0.15	0.11	BC.1
NO.0 +9.2	8.5	0	0.10	0.85	0.03	0.12	1.02	SP.1
NO.0 +10.0	0.8	0	0.00	0.00	0.05	0.04	0.03	
NO.0 +17.6	7.6	0	0.00	0.00	0.03	0.04	0.30	EC.1
NO.1	2.4	0.2	0.10	0.24	0.3	0.17	0.41	
NO.1 +10.0	10.0	0.1	0.15	1.50	0.1	0.20	2.00	
NO.1 +13.5	3.5	0.2	0.15	0.53	0	0.05	0.18	
NO.1 +16.9	3.4	0.09	0.15	0.51	0	0.00	0.00	
NO.1 +18.2	1.3	0.3	0.20	0.26	0	0.00	0.00	
NO.2	1.8	0.3	0.30	0.54	0.2	0.10	0.18	
NO.2 +2.7	2.7	0.5	0.40	1.08	0	0.10	0.27	
NO.2 +2.7		0			0			[NO.2+3.1と同様]
NO.2 +3.1	0.4	0	0.00	0.00	0	0.00	0.00	終点
合計	47.7			6.57			5.08	
								C1:6.57≒6.6
								C2:5.08≒5.1

土 積 計 算 書

測 点 ピッチ 10.00m	距離(m)	掘削[路盤] C3			埋戻[土砂] B1			摘 要
		断面(m ²)	平均断面(m ²)	土積(m ³)	断面(m ²)	平均断面(m ²)	土積(m ³)	
NO.0 -4.6		0			0.07			起点
NO.0 -2.4	2.2	0.06	0.03	0.07	0.2	0.14	0.31	
NO.0	2.4	0.6	0.33	0.79	0.08	0.14	0.34	
NO.0 +0.7	0.7	0.5	0.55	0.39	0.09	0.09	0.06	BC.1
NO.0 +9.2	8.5	0.5	0.50	4.25	0.1	0.10	0.85	SP.1
NO.0 +10.0	0.8	0.5	0.50	0.40	0.1	0.10	0.08	
NO.0 +17.6	7.6	0.3	0.40	3.04	0.1	0.10	0.76	EC.1
NO.1	2.4	0.3	0.30	0.72	0.1	0.10	0.24	
NO.1 +10.0	10.0	0.07	0.19	1.90	0.1	0.10	1.00	
NO.1 +13.5	3.5	0	0.04	0.14	0.4	0.25	0.88	
NO.1 +16.9	3.4	0.006	0.003	0.01	0.4	0.40	1.36	
NO.1 +18.2	1.3	0.06	0.03	0.04	0.5	0.45	0.59	
NO.2	1.8	1.5	0.78	1.40	0.3	0.40	0.72	
NO.2 +2.7	2.7	0.5	1.00	2.70	0.2	0.25	0.68	
NO.2 +2.7		0.5			0			[NO.2+3.1と同様]
NO.2 +3.1	0.4	0.5	0.50	0.20	0	0.00	0.00	終点
合計	47.7			16.05			7.87	
								C3:16.05≒16.1
								B1:7.87≒7.9

土 積 計 算 書

測 点 ピッチ	距離(m)	盛土[土砂] B2						摘 要
		断面(m ²)	平均断面(m ²)	土積(m ³)	断面(m ²)	平均断面(m ²)	土積(m ³)	
NO.0 -4.6		0						起点
NO.0 -2.4	2.2	0	0.00	0.00				
NO.0	2.4	0	0.00	0.00				
NO.0 +0.7	0.7	0	0.00	0.00				BC.1
NO.0 +9.2	8.5	1.5	0.75	6.38				SP.1
NO.0 +10.0	0.8	1.6	1.55	1.24				
NO.0 +17.6	7.6	0.8	1.20	9.12				EC.1
NO.1	2.4	0.04	0.42	1.01				
NO.1 +10.0	10.0	0.02	0.03	0.30				
NO.1 +13.5	3.5	0.5	0.26	0.91				
NO.1 +16.9	3.4	1.0	0.75	2.55				
NO.1 +18.2	1.3	3.2	2.10	2.73				
NO.2	1.8	0	1.60	2.88				
NO.2 +2.7	2.7	0	0.00	0.00				
NO.2 +2.7		0						[NO.2+3.1と同様]
NO.2 +3.1	0.4	0	0.00	0.00				終点
合計	47.7			27.12			0.00	
								B2: 27.12≒27.1

面積計算書

測点	距離(m)	A. アスファルト舗装			摘要
		幅員(m)	平均幅員(m)	面積(m ²)	
NO.0 -4.60		0.00			
NO.0 -2.39	2.21	1.95	0.98	2.17	
NO.0 -0.89	1.50	3.98	2.97	4.46	W= 4.13-0.15[地先境界]
NO.0 -0.43	[0.46]				横断水抜控除
NO.0	0.43	3.63	3.63	1.56	
NO.0 +0.71	0.71	3.63	3.63	2.58	BC.1
NO.0 +9.18	8.47	3.63	3.63	30.75	SP.1
NO.0 +10.00	0.82	3.63	3.63	2.98	
NO.0 +17.65	7.65	3.63	3.63	27.77	EC.1
NO.1	2.35	3.63	3.63	8.53	
NO.1 +10.00	10.00	3.63	3.63	36.30	
NO.1 +13.50	3.50	3.59	3.61	12.64	
NO.1 +16.90	3.40	5.44	4.52	15.37	
NO.1 +18.21	1.31	8.13	6.79	8.89	
NO.2	1.79	10.06	9.10	16.29	
NO.2 +3.15	3.15	2.31	6.19	19.50	
合計	47.29			189.79	

面積計算書

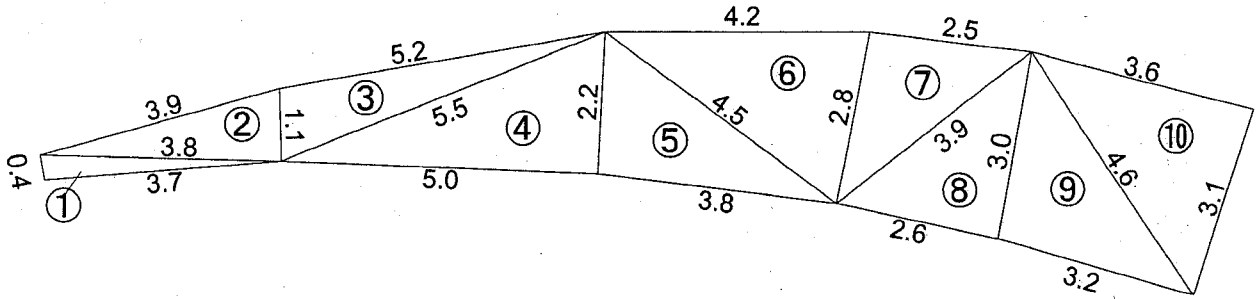
測点	距離(m)	B. アスファルト舗装			摘要
		幅員(m)	平均幅員(m)	面積(m ²)	
起点側舗装				177.60	CAD測定
					県道～交差点
小計				177.60	
終点側舗装					
SNO.0 +8.54		1.84			
SNO.0 +10.00	1.46	1.80	1.82	2.66	
SNO.1	10.00	1.79	1.80	18.00	
SNO.1 +10.00	10.00	2.08	1.94	19.40	
SNO.1 +12.69	2.69	2.09	2.09	5.62	
				16.30	CAD測定
					隅切
SNO.2 +1.56		2.28			
SNO.2 +5.25	3.69	2.39	2.34	8.63	
SNO.2 +5.25	0.00	3.77			
SNO.2 +8.04	2.79	3.88	3.83	10.69	
小計				81.30	
合計				258.90	

面積計算書

測点	距離(m)	法面整形[盛土部]			摘要
		幅員(m)	平均幅員(m)	面積(m ²)	
[B.L]		0.0			
1-1'	6.3	6.1	3.05	19.22	
2-2'	10.0	2.5	4.30	43.00	
3-3'	10.0	5.7	4.10	41.00	
4-4'	10.0	4.8	5.25	52.50	
5-5'	10.0	4.7	4.75	47.50	
[E.L]	6.5	4.7	4.70	30.55	
計				233.77	
[B.L]		2.4			[A-A'と同様]
A-A'	4.3	2.4	2.40	10.32	
B-B'	10.0	3.2	2.80	28.00	
C-C'	10.0	4.3	3.75	37.50	
計				75.82	
NO.0+0.7		0.0			BC.1
NO.0+9.2	8.5	1.3	0.65	5.53	SP.1
NO.0+10.0	0.8	1.4	1.35	1.08	
NO.0+17.6	7.6	0.6	1.00	7.60	EC.1
NO.1	2.4	0.0	0.30	0.72	
計				14.93	
合計				324.52	

面積計算書

石積擁壁補修 モルタル吹付
NO.0-0.9~NO.1+1.1



	辺 a	辺 b	辺 c	s	面積A	備考
①	0.4	3.7	3.8	3.95	0.73	
②	3.8	3.9	1.1	4.40	2.09	
③	1.1	5.2	5.5	5.90	2.82	
④	5.5	5.0	2.2	6.35	5.50	
⑤	2.2	3.8	4.5	5.25	4.17	
⑥	4.5	4.2	2.8	5.75	5.73	
⑦	2.8	2.5	3.9	4.60	3.49	
⑧	3.9	2.6	3.0	4.75	3.90	
⑨	3.0	3.2	4.6	5.40	4.78	
⑩	4.6	3.6	3.1	5.65	5.57	
計					38.78	

面積計算書

測点	距離(m)	種子散布			摘 要
		幅員(m)	平均幅員(m)	面積(m ²)	
盛土部					
[B.L]		0.0			
1-1'	6.3	7.6	3.80	23.94	
2-2'	10.0	4.0	5.80	58.00	
3-3'	10.0	7.2	5.60	56.00	
4-4'	10.0	6.3	6.75	67.50	
5-5'	10.0	7.9	7.10	71.00	
[E.L]	6.5	7.9	7.90	51.35	[5-5' と同等]
計				327.79	
[B.L]		4.2			[A-A' と同様]
A-A'	4.3	4.2	4.20	18.06	
B-B'	10.0	5.0	4.60	46.00	
C-C'	10.0	6.4	5.70	57.00	
計				121.06	
小計				448.85	
本線脇 W=1.2m				49.30	CAD測定
平場部				818.25	CAD測定
合計				1316.40	448.85+49.30+818.25

平成 30 年度 設 計 積 算 書 表 紙 (当 初)	
設 計 書 番 号	年度 30
事 業 所 名	横須賀市土木部
(工 事 ・ 業 務) 名	旧医師会館用地敷地造成及び周辺道路拡幅整備工事 (地盤変動影響調査等内訳)
(工 事 ・ 業 務) 箇 所	
(河 川 ・ 路 線 ・ 区 域) 名	
単 価 採 用 地 区 名	横須賀
事 業 区 分	単費
工 期	
設 計 金 額	(円)
	円
設 計 概 要	
(起 工 ・ 変 更) 理 由	

横須賀市

平成 30 年度 設 計 積 算 書 表 紙 (当 初)

<支出科目>

款	
項	
目	
節	
細節	

<合併区分情報>

合併処理設定	しない
	区 分 1
	区 分 2
	区 分 3
	区 分 4
	区 分 5
	区 分 6
	区 分 7
	区 分 8
	区 分 9

<全体金額情報>

	当初官積算額 (a)	当初請負額(b1) 前回変更請負額(b2)	今回変更官積算額 (c)	今回変更請負額 (d)=(b1)/(a)×(c)	増減 (d)-(b1) or (b2)	備 考
業務費						
業務価格						
消費税等相当額						

平成 30 年度 積算諸条件調書(当初)

経費等情報	レ	設計業務	委託先/α、β	建設コンサルタント/α=35%、β=35%	
			電子成果品作成費	計上しない	
		測量業務	安全費率		
			電子成果品作成費		
		地質・土質調査業務	電子成果品作成費		
			施工管理費		
		地質・土質調査業務(解析)	委託先/α、β		
		港湾測量業務	技術経費率		
		港湾磁気探査業務	技術経費率		
	業務委託	諸経費率			
		技術経費率			
	設計業務等標準積算基準書 適用年版		平成29年7月1日適用		
	資材等単価表 適用年版		平成30年4月1日基準		
積算数量等情報	名称		採用数量	単位	備考
	連絡車(ライトバン)運転費		9	日	
(その他情報欄)					

本 工 事 費 内 訳 書

(上段：前回 下段：今回)

費目	工種	種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
設計業務							
地盤変動影響調査費			1	式			
直接人件費			1	式			
調査等費			1	式			第 1001 号 内訳書
直接経費			1	式			
旅費・交通費			1	式			第 1002 号 内訳書
直接原価計			1	式			
その他原価			1	式			
一般管理費等			1	式			
設計業務価格			1	式			
消費税及び地方消費税相当額			1	式			
業務委託料			1	式			

第1001号 内訳書
調査等費

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0010) 準備打合せ					第1001号下内
	1	式			
(AMA0020) 事前調査					第1002号下内
	1	式			
合 計					

第1002号 内訳書
旅費・交通費

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0030) 旅費・交通費					第1003号下内
	1	式			
合 計					

第1001号 下位内訳書
 AMA0010 準備打合せ

1 式 当り
 適用年版 S3004

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(D18820) 打合せ協議 (地盤変動)					第1001号単価表
J01=1 回	1	業務			
合 計					
	1	式			円/式

第1002号 下位内訳書
 AMA0020 事前調査

1 式 当り
 適用年版 S3004

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(D18801) 現地踏査 (事前、事後及び算定)					第1002号単価表
J01=1 回	1	業務			
(D18802) 事前・事後調査 (建物等の調査)					第1003号単価表
J01=事前調査, J02=木造建 物A, J03=70m2未満	2	棟			
(D18802) 事前・事後調査 (建物等の調査)					第1004号単価表
J01=事前調査, J02=木造建 物A, J03=70m2以上~130m2未満	2	棟			
(D18802) 事前・事後調査 (建物等の調査)					第1005号単価表
J01=事前調査, J02=木造建 物A, J03=130m2以上~200m2未満	4	棟			
(D18802) 事前・事後調査 (建物等の調査)					第1006号単価表
J01=事前調査, J02=非木造建物 (用途区 分) イ, J05=200m2未満	1	棟			
合 計					
	1	式			円/式

第1003号 下位内訳書
 AMA0030 旅費・交通費

1 式 当り
 適用年版 S3004

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(D18068) 連絡車 (ライトバン) 運転費					第1007号単価表
J01=2		日			
合 計					
	1	式			円/式

第1001号 単価表
D18820 打合せ協議 (地盤変動)

1 業務 当り
適用年版 S3004

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0402) 主任技師		人			[1]
(R0403) 技師 (A)		人			[1]
(X0260) 材料費 Σ[1] * 0.07	1	式			
合 計					
	1	業務			円/業務
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 中間打合せ回数 (回)		1		1 回	

第1002号 単価表
D18801 現地踏査 (事前、事後及び算定)

1 業務 当り
適用年版 S3004

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0403) 技師 (A)		人			[1]
(R0404) 技師 (B)		人			[1]
(R0405) 技師 (C)		人			[1]
(X0260) 材料費 Σ[1] * 0.07	1	式			
合 計					
	1	業務			円/業務

第1003号 単価表
D18802 事前・事後調査(建物等の調査)

1 棟 当り
適用年版 S3004

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0403) 技師 (A)		人			[1]
(R0404) 技師 (B)		人			[1]
(R0405) 技師 (C)		人			[1]
(R0406) 技術員		人			[1]
(X0260) 材料費 Σ[1] * 0.07	1	式			
合 計					
	1	棟			円/棟
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 調査区分	1		事前調査		
J02 区分	1		木造建物A		
J03 建物延べ床面積 (木造建物ABC)	1		70m2未満		

第1004号 単価表
D18802 事前・事後調査(建物等の調査)

1 棟 当り
適用年版 S3004

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0403) 技師 (A)		人			[1]
(R0404) 技師 (B)		人			[1]
(R0405) 技師 (C)		人			[1]
(R0406) 技術員		人			[1]
(X0260) 材料費 Σ[1] * 0.07	1	式			
合 計		棟			円/棟
	1				
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 調査区分	1	事前調査			
J02 区分	1	木造建物A			
J03 建物延べ床面積 (木造建物ABC)	2	70m2以上~130m2未満			

第1005号 単価表
D18802 事前・事後調査(建物等の調査)

1 棟 当り
適用年版 S3004

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0403) 技師 (A)		人			[1]
(R0404) 技師 (B)		人			[1]
(R0405) 技師 (C)		人			[1]
(R0406) 技術員		人			[1]
(X0260) 材料費 Σ[1] * 0.07	1	式			
合 計					
	1	棟			円/棟
条 件 名 称	入 力 値	条 件 値			
J01 調査区分	1	事前調査			
J02 区分	1	木造建物A			
I03 建物延べ床面積 (木造建物ABC)	3	130m2以上~200m2未満			

第1006号 単価表
D18802 事前・事後調査(建物等の調査)

1 棟 当り
適用年版 S3004

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0403) 技師 (A)		人			[1]
(R0404) 技師 (B)		人			[1]
(R0405) 技師 (C)		人			[1]
(R0406) 技術員		人			[1]
(X0260) 材料費 Σ[1] * 0.07	1	式			
合 計		棟			円/棟
	1				
条 件 名 称	入 力 値	条 件 値			
J01 調査区分	1	事前調査			
J02 区分	5	非木造建物(用途区分)イ			
J05 建物延べ床面積(非木造建物イロハ)	1	200m2未満			

第1007号 単価表
D18068 連絡車 (ライトバン) 運転費

1 日 当り
適用年版 S3004

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z006704001) ガソリン レギュラー		L			[1]
(Z345100100) ライトバン 1500CC 運転1時間当り 9欄		時間			[1]
(Z345110100) ライトバン 1500CC 供用1日当り 11欄		供用日			[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	日			円/日
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
I01 運転時間(小数第1位,2位四捨五入)	2	2			